婦人修養號

本日出來

婦女界特別號

秋來る　讀むべく考ふべき秋來る

修養食會にも三年……都河主幹

▲婦人修養會も今や基本金二萬二千圓。來年度の講演會、獎學資金は六千圓。既に會員の子弟で獎學資金を受けてゐる者は第六第七回育英を改め十一人、目下在學中です。其詳細の事を記した一文

何故に人生には修養が必要か……鳩山春子

華盛頓會議と米國婦人……本多增次郎

在米十八年の姉を迎へて……池内清子

東宮殿下の御歸朝に際し久邇宮家と箱根にお訪ねして得た良子女王殿下の御近況

▲近く東宮妃殿下として萬民から仰がれ給ふ久邇宮良子女王殿下は、今年十九歳の﨟たけし花の御齢。國を挙げて奉迎の東宮殿下御歸朝に際し、姫宮の美しき御胸中は如何に。記者は箱根に御滞在中の久邇宮殿下が妃殿下始め三姫宮殿下と共に、木賀の宮内旅館にお成の處を、自動車でお從ひ申し、殿下の特別のお許を受け、宮内御前の處を謹寫し、併せて修養に常ませ給ふ良子女王殿下が、極めて質實にあらせられる御近況を頗る詳細に承りました。其の寫眞をも掲げた本文十八頁の大記事。

人生を切に味はせる實篇優

回再婚して得た幸福
▲先妻を熱愛した夫の愛を……笑子
▲初婚は愛に再婚は物質に……角子
▲初婚に失敗し愛人の手に……彰子

回病苦より悟る修養
▲慈母の愛で絶望より回復……常子
▲苦闘十二年不具と成りて……愛子

回暗黑より光明まで
▲呪れた社會から再び世に……千草
▲父と祖母と兄の死で暗黑……峰子
▲實家と義絶され八年目に……時子

妙齢の女性十八人を犠牲とした桃山女子師範の悲劇

▲京都府女子師範學校では四年生と二部生が修學旅行から歸るや否や、續々と腸窒扶斯患者となり、遂に七十名の若き女性が百餘名の病魔の籠間に枕を並べ、或は母の名を呼び、或は君が代を唱ひ、ポツリ、ポツリと十一人も死んで行きました。其詳細を一看護婦が手記。

涙を嚥んで公職を退いた棚橋一郎氏の打ち明け話
母堂絢子刀自の痛ましい話

▲高齢八十三の長き生涯に於て、只一度の遭つた痛ましい出來事に際された、棚橋絢子刀自が、子息一郎氏と記者との對話を耳にされ「今の世に大岡越前守が居られたら、一郎の失敗も十分斟酌を掬まれうものを」と憮然と語らる

回白人に交りて最優等の成績を得たる日本少女……山野千枝

回醫術の及はぬ處にまで効くホルモン灸……篠塚千太郎

主婦物語
▲文明的に考案の理想住宅
▲秋の手提とショールの拵方
▲家庭で出來る霧染模樣……
▲初秋のお化粧と着付方……
▲顔面シミ抜きの良方法……
▲病人向のスープと栗調理

▲小説挿繪 愛の焔……袖ヶ浦人
▲世界名作物語 此悲慘……久米正雄
▲繪物語 葵の上……吉井勇

回家庭小説 片かげり……大倉桃郎
▲可憐の女性の悲慘な運命を描く近來の力作。

回長篇小説 思ひ妻……小栗風葉
▲地下室に監禁された春枝の悲しみに引かへ、病院では突然歸朝した春枝の姉圖子と戴哉とが對面、永い間の疑問の鍵を解かうと圖子が口を開く時生憎倉田が。

別冊附録 天授秘薬 民間療法 第三輯
▲萬病が驚嘆する民間病に効く療法を輯めた家庭常備の良書

▲特價五十錢郵税二錢
▲半年分前金郵税共二圓六十錢
▲一年分特別號共五圓

良縁を得る迄　發賣
東京牛込 振替東京二〇八三
婦女界社

正則英語學校講義錄

監修＝本校々主 齋藤秀三郎先生
講師＝英語界の覇王正則英語學校講師一同執筆
會期＝全二年半各級僅か六ヶ月修業隨時入會を許す

果せる哉英語萬能の時代は迫まれり!!

僅少の時間と零碎の學費とを以て英語の眞髓を獲得し立身榮達を欲せらるの士は迅かに我校講義録に來たれ。内容の豐富は說明の懇切と相俟つて立に如上の目的を完成せむ。

會費 一ヶ月卅五錢　一學級壹圓九拾五錢　全五學級九圓卅錢

第廿二回新學期(開講日下)

入會の絶好期!! 講義見本付き會則無代進呈(電話又端書にて申込まれよ)

東京市神田區三崎町一ノ九
正則英語學校
講義録發行所
電話神田四二〇四五番 振替東京二六八二八番

外交時報

九月中旬號(毎月一日及十五日發行)
一冊四十一錢 一年廿四冊分九圓卅錢 半年十二冊分四圓七十錢 代金送附振替口座東京三八六 東京麹町 外交時報社

讀め外交重大
華府會議近く

太平洋會議と支那(列強の對支政策を批判し支那の運命を斷ず)……ドクトル 鷲尾正五郎
軍備制限に就て(法學博士)……西伯利亞の對策(揚著)
恒久平和の先決考案(國際聯盟の理想を前に我信念を表明す)……敬
最近露獨の關係(大阪教授)……原
華盛頓會議と日本……華府會議正式回答(本誌記者)
霞ヶ關の三大失策(高田)
一時報……中澤玉城

家庭雜誌十月號

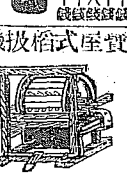
戀の石原博士と情の後藤學士……本誌記者
◎家庭に於ける子女教育……佐々木
◎良人の暴虐から生存拒絶……田
◎泥び行く中流婦人に望む……河田
◎八人の子のある處へ後妻……横田
◎夢に盡破た得て蘇生した女……新井
酵素の注射で肺病を治療す……佐久間延二
母體の不良が育兒に及ぼす影響……瀬川昌世
結婚準備としての愛情生活……原口竹次郎 大江蒿美子
◎自由を叫びつ、因襲に死んだ彼女……萩野さよ子
◎失戀して死んだ男の位牌と結婚した女……森田たみ子
◎相場師の妻となりお金に呪はれて居る私……幸田多恵子
◎ショールと編模樣の應用する刺繡……大妻こたか
パンか貞操かの岐路に立てる女性の告白……小田政代 古賀邦江
(定價一冊四拾錢 一年 發行所 東京)
◎長篇小説 夢の女……岡本靈華
◎長篇小説 二代の戀……渡邊霞亭
◎挿繪小説 七色眞珠……片岡鐵月
己の血液で瀕死の患者を救ふた看護婦……戸田そめ子
結婚後十六年目に子を儲けた經驗……金田清
灸には如何なる効能があるか……堅田十次郎
◎恩給を高利貸に奪はれた話……伊藤
◎兄弟の戀爭ひから家出した女……木村
◎婦人の新職業女探偵……姫山
◎絞りの帶の仕立方……河口
◎安價で美味な家庭料理……櫻井
現代文化が齎らした避姙問題の考察……生江孝之

高島米峰先生著 現代相批判 癪の蟲

沈默の饒舌　來世の有無　死後の生活　予が婦人觀　筆と舌
此一筋　六十年　小泡十一種　噴火口　人と超人

東京小石川區原町六 振替東京一五六八六 丙午出版社
定價一圓六十錢 送料十錢

下廻式籾摺機　寶屋式製繩機　寶屋式稻拔機



大阪西區南堀江通三丁目 寶屋商店

最新刊
鐵道營業法上卷
同間異中心主義と道
德生活
現代の哲學及哲學者
改造的教育思潮批判
無盡藏
アブサロムの髮
救ひ寄る魂

京城 大阪屋號

うどん そうめん 製麵機械 製麵機

麵機專門製作販賣
東京淺草 眞崎麵機店

寫眞機械器具附屬品一式
上田寫眞機店出張店

完全無比の通信教授 回
女學校に行けぬ方には無上の新福音
女學校の生徒方には無比の好參考書

新高等女學校講義錄 制

本會の誇り

回 全國朝野名士數百名の後援を受け
回 各新聞筆を揃へて完全無比を推賞す。

幹部と講師

會長 貴族院議員子爵 菊花高等女學校長 清岡長言
學監 日本女子商業學校長 嘉悅孝子
顧問 實踐女學校長 下田歌子
顧問 東京女子醫學專門學校長 吉岡彌生

修身科	日本女子商業學校長	嘉悅孝子
國漢文科	跡見女學校講師	齋藤惇
作文科	東京女子大學教授	河崎なつ
作文科	東京府立第三高等女學校教諭	落合トヨ
習字科	東京府立第一高等女學校教諭	金田秋香
歷史科	廣島高等師範學校教授文學博士	新見吉治
地理科	東京女子高等師範學校教授	富士德次郎
英語科	高千穗高等商業學校教授文學士	新里文八郎
英語科	日本女子商業學校講師	並河正人
數學科(算術)	東京府立第一高等女學校教諭	淺見喜平
數學科(代數幾何)	東京女子高等師範學校教授	川上瀧男
理科(博物)	東京女子高等師範學校教授	竹島茂郎
理科(生理衛生)	東京女子醫學專門學校長	吉岡彌生
理科(物理化學)	東京府女子師範學校教諭	田中三郎
圖畫科	東京府立第三高等女學校教諭	今井伴次郎
家事科	日本女子商業學校長	嘉悅孝子
家事科	東京女子高等師範學校教諭	市守よみ
割烹科	東京女子割烹學校長	指原乙子
割烹科	三輪田高等女學校教諭	西原みよし
作法科	東京女子商業學校長	市守蓮吾
作法科	大妻技藝學校長	大妻コタカ
裁縫科(和服)	和洋裁縫女學校長	堀越千代
裁縫科(和服)	和洋裁縫女學校講師	宮川英子
裁縫科(洋服古代服)	東京女子高等師範學校教諭	成田順
手藝科(編物)	東京女子高等師範學校講師	豐原繁尾
手藝科(袋物)	共立女子職業學校講師	三村多嘉子
手藝科(刺繡)	實踐女學校講師	上村百代
手藝科(造花)	日本女子大學校講師	金子支江
手藝科(組紐)	千代田高等女學校教諭	若山里子
農業科	東京府立園藝學校長農學士	山本正英
農業科	東京帝國大學農學部講師農學士	桁村博
商業科	東京市立商業學校長	黑川善一
商業科	日本女子商業學校講師	上村熊雄
商業科	東京女子高等師範學校講師商學士	原稜威雄
法制經濟	日本女子商業學校講師法學士	成瀬澄三郎
教育	東京女子高等師範學校教授文學士	小林照郎
職業問題	東京市視學	山本勘助
生花	池坊生花教授	松谷遊谷
點茶	今日庵名譽引次茶道教授	水町宗学
音樂	東京音樂學校講師	貞田梁

科外欄
◎婦人講話(女子に必要なる重要問題に關する專門大家の講話)
◎家庭趣味(生花、點茶、音樂、其の他家庭的趣味に關する圖物)
◎讀者文藝(文章、和歌又は俳句等の募集並に發表)
◎學事問答(女子の學校の紹介、受驗手續、新刊圖書の批評等)
◎職業研究(女子の職業に關する研究並に紹介等)
◎時報(時事に關し女子に必要なる事項の報道)

特長

◇讀み易く解り易し
◇新女學校令に據つて編輯
◇凡ての學科を網羅す
◇講師は現代一流の教育者
◇質問添削は尤も親切に回答
◇常識と趣味に富んだ雜誌進呈
◇本會卒業生には有利なる特權あり

十五ヶ月デ全科卒業　月謝 月々分納一圓二十錢 全納十五圓

内容見本申込次第無代進呈

發行所 東京市麹町區上三番町 日本女子商業學校内 大日本婦女教育會 電話番町四三四八番 振替東京三五八六四番

本紙定價 一ヶ月金九十錢 ……
廣告料 ……
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番 振替京城三〇〇番

時間表
[illegible]

對會議策進捗す

【東京電報】米國より提示し來れる華盛頓會議議題に就き外務省にて審議中なりしが愈今回草案成り來る二十日の定例閣議に報告承認を求め幣原大使に訓電を發し之れを米國政府に提示する筈なるが或は其の以前に外交調査會に報告するやも知れず而して帝國政府の態度は大體に於て米國の提案を承認し多少の意見を附するにあるが如く政府部內にては初め特殊國間の問題の解決を固執すべしとの意見頗る有力なりしも漸次緩和し單純なる方面に止めんとする形勢に變じ延に變じて今次の回答に就て何等かの問題に觸るゝは必ずしも益するものに非ずとの意向を明言せしめ之を言外に示めす やに聞く乃ち今次の交換を重ぬるを要すとなし大體の議題に關し日米兩國政府の交渉は決了を告げたりと見做し得べく英、佛、伊三國より異論出でずんば現在の如くにして議題に關しては格別の問題なく開會に至り開會の劈頭に議事方法を考慮したる後議題に關し審議する段取となるべしと觀測せらる

澁澤子を中心とする 渡米團員顔觸決定す

【東京電報】澁澤子爵を中心とする渡米團員の人選に就きては來る二十日若しくは二十一日頃日米協會總會を開き決する筈にて仄聞する所に依れば其の顔觸は學者側より帝大法學部長法學博士山田三郎東京商業會議所特別議員法學博士添田壽一並に前代議士頭本元貞の三氏にして實業家側は今後或は一名の增員を見るやも知れざれど本邦隨一の米國通たる堀越商會主堀越善重郎氏の渡米は決定し居り尙通譯として澁澤事務所の小畑松井氏隨行すべく合計七名と決し居れり而して一行は來る十三日橫濱出帆の春洋丸にて出發の筈なるが同船は荷役等の關係上二三日出帆を繰上ぐるやも知れずと

高等顧問を派遣 支那代表確定す

【上海十八日發電】汪大燮氏は十月四日、周自齊氏は同十五日華盛頓に向ふべし右兩氏は高等顧問として施肇基、顧維鈞兩氏の意見を調査するの任務を帶べり尙シンプソン氏は十月十八日英國より華盛頓に 又支那側代表は顔惠慶、顧維鈞、施肇基、伍朝樞、王寵惠氏等と確定し近く公式發表の筈なり

對會議問題發表 顔惠慶氏渡航の際

【上海電報十六日發】顔惠慶氏は華盛頓會議に參加出席の爲來る十月一日北京發上海より渡航することに決定せり顔氏は出發の際支那の華盛頓會議に提示すべき總ての問題を發表する筈にて支那外交部に於ては目下之が準備の爲大多忙を極めつゝありと

輿論直接交渉に傾く

【北京十七日發電】山東直接交渉に關しては一部學生が反對運動をなし居るのみにて大勢は直接交渉に傾けり閣員等も日本の提案は割合に穩當なりと思惟し居れり

會議再開協議か

【大連十七日發電】齊多代表ペトロフ氏は松島氏を訪ひ何事か打合す所あり多分齊多より訓電到着せる事を報告し會議再開につき協議せるものゝ如し

靳總理辭職は時の問題

【北京十八日發電】山東問題に關聯せる新總理の辭職は今や時間のみの問題となれり尙交通總長張志潭財政總長潘復兩氏は天津に行きて歸らず內閣の動搖顯著となれり後任に關しては依然朱啓鈐氏說流布さるのみなり

靳氏の辭職を許さず 潘復氏の財政總長說

【北京十七日發電】靳總理は仲秋節も無事通過したれば約束により大總統に辭職を請ひたるが總統は認可せず、又副總理格の潘復氏は財政總長たるべしと

日支衝突事件後報

【奉天十八日發電】十四日の當地十間房に於ける日支人大衝突事件に對し我が領事館より取りあへず支那巡警が妄りに呼子の笛を吹きならさゞる樣警告を發し一方我が居留民に對しても支那人の思想等に注意し妄りに行動せざる樣戒告せり而して事件は外交問題たらしめず相互の警察官に於て解決の方針なり

齊多外相病む

【大連十八日發電】齊多政府外相ヤコエニコフ氏は數日前より心臟病にかゝりホテルにて專ら靜養中なり

駐墨公使更迭

【東京電報】駐墨西哥代理公使の近く更迭せられオツタワ總領事清水精三郎氏全權公使に陞進墨西哥駐紮を仰せ附けらるゝに決定せり

憲政北陸大會

【新潟電報】憲政會北陸大會は十八日新潟市大鍋座に開會されたり之より先午前十時支部樓上に於て新築落成式を擧行せるが午後一時より大會に移り本部より特派の加藤總裁以下下岡、小泉、降旗、永井、中野、小野、朝賀、山道各代議士及阪口、小林、大竹、添田各所屬代議士其他同會員一千五百五十名出席先づ野村嘉清氏開會の辭を陳べたる後座長に阪口仁一郎氏を推し宣言決議を滿場一致拍手裡に可決したり次で加藤總裁は破るゝが如き拍手と歡呼に迎へられて登壇し一時間卅分に亘り內治外交に關する大演說をこゝろみ三時萬歲裡に散會し次で市內二ケ所にて大演說會を開き下岡、小泉、中野氏其他獅子吼せり

產業調査委員會 ‖第四日‖

產業調査會第四日は前日及前々日に引續き十九日午前九時半より第一部及第三部特別委員會を第二會議室に第二部特別委員會を第一會議室に開會されたるが第一部委員會は同日午前中を以て質問審議を終り第二部及第三部は午後も續行孰も終了し二十日本會議に於て以上特別委員會の結果を附議し

成案を得 べき筈なるが今日の總督府委員の審議に便せん爲め提出せる案文に對し大體原案通り之を認容せる外委員側より提案せる事項無きが委員側の意向としては本會議に於て附帶事項として決議に加へんとする者及希望條件として當局の參考迄に陳ぶるに止めんとする者等の意見あり未だ確定せざるが二十日の

本會議に 於て孰かの形式に依り委員側の意見も提示せらるゝ事となるべし尙會議略當初の豫定通り進捗せるを以て二十日の本會議を以て終了するに至るべく今迄の處會期の延長等は行はれざる見込なりと

產業調査會に提出せる 維民會の建議 (七)

現時朝鮮に於ける各種產業の狀態は非常なる變遷を遂げて今より十年以前に比し其の額の增大せざりしものなきは何人にても之を否認すべからざる事實にして是れ世運の進步に伴へる當然の結果なりと雖も一面には當局の多年間に於ける努力の効果と云ふべく感謝の意を表せざるべからざる次第なり併しながら之を歐米各國は勿論內地の狀態に比較しても遙かに貧弱の地位にあるのみならず現今朝鮮人の生活狀態は悲慘なる境遇に陷りたりと云はざるべからず

最近に於ける朝鮮經濟界は昨年財界激變の影響を受け既出資金の損失は勿論、尙ほ引受資金の拂込、諸般債務の辨濟等に非常なる困難を來し依つて生活上の安定をも保ち難きに至れり勞働者に於ても亦資本家の事業失敗と同時に或は收入を減ぜられ或は職業を失はれたるもの其の數を算すべからず彼等は遂に生活難に襲はれ思想漸次惡化して社會の秩序を紊亂するが如き行爲を爲すもの亦尠からざる狀態なり

殊に地方農民に至りては日用品の高貴、諸稅金、小作料其他費用の增加等に依り殆ど生活の難關に處するのみならず、一方には年末東拓の移民其他地主の橫暴に依り生活權を剝奪せられたるは農民にして新生活材料を求むるが爲め自分の固著せる父母鄕を去り十萬も二十萬も百萬も家族と共に遠く滿洲、西伯利亞其他寒帶の地方へ年を逐ふて移住しつゝある現象なり

產業振興策に對する朝鮮人大多數の要望

最近に於ける朝鮮人農業者數は一千四百餘萬人にして總人口に比すれば八割三分二厘強を示し殘り一割六分八厘の人口は農業以外に從事する狀態なり而して朝鮮に於ける產業振興策を講ぜんとせば先づ此農業者の情況を調査し以て其大多數の希望を基礎とせざるべからず

然るに短期の間に斯の如き多數人の意見を聞かんとするは到底不可能の事に屬するが故に當會に於ては茲に地方實地の民情に比較的精通せる各面長有數なる團體並に地方人士中最も有數と認むべき智識階級の個人に宛、左記各項の要旨を以て三千餘通の問合狀を發せり

永井氏の談話記事に就て

太田氏の責任ある辯明を求む

京城高等商業學校植民政策講師 板橋菊松【寄】

朝鮮殖產銀行員の太田利三郎氏が本月十七日發行の京城日報紙上に『永井氏の爲に辯ず』(朝鮮新聞の記事に就て)と題して發表された一文は唯同氏の恩師なる永井氏の爲に辯じて居られる丈けで是に對する朝鮮新聞若くは同新聞紙上に掲載された永井氏の談話記事の筆者から辯明を求めると云ふ書き振りでも無かつた。

然れども同氏が例の永井氏の談話記事を充分に精讀して『其の內容と云ひ調子と云ひ不徹底な點が多々あつた』と云ふことを公にされた以上、牧山朝鮮新聞社長の委囑を受けて永井氏に面會し更に同氏の談話の要領を手記して朝鮮新聞支社の關係者に筆記を頼した私として太田氏の所謂不徹底の點は何處何處であるか、私は京城高等商業學校植民政策講師として彼の永井氏の談話記事は絶對に同氏の學說を誤り傳へて居らぬと云ふ事を保證するに躊躇しない一事丈けは申上げて置かねばならぬ。

併し永井氏の談話記事の由つて來る所以は私が近刊の朝鮮新聞紙上に『永井氏の所論に就て』と題して發表して置いたから、茲に再び繰り返して申上げないけれど、太田氏の『永井氏の爲に辯ず』と云ふ寄書の由つて來る所以に就て奇怪至極の事實を發見したから、敢て同氏の責任ある辯明を求めたいと思ふ。

永井氏から昨日私の手許へ屆いた手紙を披いて見ると、最近京城から『チヤウセンシンブンサイナガイノシコウゲキダンイカンナリゴジチヤウチイノル』と云ふ僞電(最近の朝鮮新聞紙上に永井氏の長野氏攻擊談を記載された事實なし故に僞電と云ふ)を打つた者がある。永井氏の如き人格の高い紳士が自分の知らぬ間に自分が一面識も無い長野氏とやらを指名して攻擊して居る談話を如何なる新聞に掲載されても不快を感ぜられるに定まつて居る。

故に同氏は其の手紙の中に『斯々の電報參り何のことか分らず候まゝ直に返電して「デンミタ」チヤウセンシンブンノタメニダンワシタルコトナシ』と答へ置き候』と書いて居られる。是に據つて之を觀れば永井氏の前記の電報は前述の僞電に對する返電であることを見る事が出來る。果して然らば此の電報を單純に『朝鮮新聞の爲に一言も話さぬ』とか『朝鮮新聞の談話記事は何者かの捏造では無いか』とか云ふ意味に解すべきもので無からうと思ふ。

尤も永井氏は前述の僞電の發信人の氏名を明記して居られぬ然し『直ちに返電し』と特筆して居られる點から判斷すると、同氏の手紙に書いて居られる意味の返電の受信人こそ即ち彼の僞電の發信人であると認定する事が出來る。而して太田氏は永井氏から『チヤウセンシンブンニダンワシタルコトナシ』と云ふ電報を受取つた事を公言して居られる。故に私が同氏を以て僞電の發信人であると斷定し更に同氏を僞電を以て恩師を欺き且つ誤らせた不德漢であると斷言するのである。

斯くの如く太田氏の『永井氏の爲に辯ず』と云ふ寄書の根本に於て僞電の罪惡が潜んで居るものとすれば、私は公人として同氏に對し此の一言を呈する事すら快しとしないのである。嗚呼!太田氏は何の顏あつて恩師永井氏に見え得るぞ、又同氏の何處を押せば『奇怪なる板橋氏の言說』など云ふ言が出るのだらう。

尙ほ太田氏は京城日報紙上に例の寄書を發表する以前に於て同僚の中島司氏とも會見して居るらしいけれども私は兩氏の爲め之を信じたくないと申添へて置く(九月十九日)

還幸啓仰出さる

【東京電報】天皇陛下には七月十五日栃木縣鹽原に行幸あり更に廿二日日光田母澤に御移轉遊ばされ皇后陛下には同廿一日東京より日光田母澤御用邸に御避暑遊ばされたるが廿一日午前七時三十五分田母澤御所御出門七時四十五分臨時列車にて日光驛御發午前十一時十五分上野驛御到着還幸啓あらせらるべき旨仰出されたり

東宮御近況

【東京電報】皇太子殿下には來る二十一日還幸啓の兩陛下を奉迎せられ二十三日宮中に於ける秋季皇靈祭御參拜あらせられ夫れより新任米國大使及波、墺公使の信任狀を御代受の上本月下旬箱根御用邸に行啓遊ばされ同所に二、三週間滯在御靜養遊ばさるべしと洩れ承はる

咸南奥地派兵 軍司令部發表

八月二十日咸南知事より在咸興步兵第三十七旅團長に對し咸鏡奥地に侵入せる不逞鮮人討伐の爲め兵力の出動を請求し來り朝鮮軍に於ても之が必要を認め直に旅團長に出兵を命じ旅團長は左の如く派兵せり

各一小隊 甲山(惠山鎭)三水(西南方)豐山及大興里(長津東南方)に

爾來各部隊は警察隊の支援となり互に密接なる連繫を取り討伐に從事し來りしが今や出動方面一帶は平穩に復し賊徒は對岸奥地に遁走せるもの、如く出動隊は其の必要を認めず步兵第三十七旅團長に於て去る九日より十六日に亘り逐次引揚を開始せり猶右に就き

軍當局は 左の如く語る

今回の不逞鮮人討伐に就ては軍隊は專ら警察隊の支援で萬一の任に當つたのである隨つて先發隊は警察官にして剿討し而して該地方の交通不便は申すに及ばず酷暑の時節に係はらず氣候頗る寒冽を極め零下五度位の寒氣が屢見舞つたので警官隊の

苦心慘憺 は想像以上で隊に對し何れも感謝の意を表して居る斯かる困苦して剿討したので地方民は深く之に感激し警察隊に隨つて一面不逞團の侵入を痛く恨み內心胸中に斯かる不逞思想を抱ける者あるを慨歎して居る狀態である、比較的人智の未だ發達せざる

該地方民 ですら右の如く警察を諒解するに至りしは誠に悦ぶべき現象である云々

本年度棉作豫想

一億千二十九萬餘斤

(總督府殖產局調査)

大正十年の棉作は播種當時天候順調にして發芽良好又發芽後の生育佳良なりしが六月中旬より七月中旬に亘り降雨頻々として加ふるに除草、間引等の手入遲延せる爲生育阻止せられたり然るに八月に入り天候恢復し氣溫亦高く爲に生育挽回せられたりしも枝柳の形成結實の狀況充分ならず

九月一日 現在棉作狀況調査(江原、咸南北を除く各道)に於ける實棉收穫豫想高は陸地棉八千四百四十八萬八千二百五十一斤(段當約七十九斤)在來棉二千五百八十萬六千八十五斤(段當り約六十四斤)合計一億一千二十九萬四千三百三十六斤(段當り平均七十五斤)にして前記區域內に於ける大正九年の實收高に比すれば

陸地棉に 在りては百三十五萬七千二百十七斤の增收(增收步合五分七厘)を示し棉花收穫高は結局二百六十一萬千七百九十三斤の減收を豫想せらる今之を各道別に示せば左の如し

道別	本年豫想高(斤)	前年比較(割)
京畿	三、〇九八、一〇七	三、五五增
忠北	四、〇二九、一七七	〇、三六增
忠南	三、七七六、〇〇〇	〇、〇九增
全北	七、〇三一、〇〇〇	〇、二一增
全南	四一、六八九、五九九	一、〇九減
慶北	一六、四五四、七六一	一、五五增
慶南	一三、四九五、〇三三	〇、五三減
黃海	四、八〇八、一六六	一、〇八減
平南	三、八八〇、一六六	〇、七三增
平北	二、五三三、〇九六	一、五四增
總計	一一〇、二九四、三三六	〇、二三減

尙過去數年間に於ける收穫高を示せば左の如し

年	收穫高(斤)
大正五年	四七、五七〇、八七八
同 六年	七二、二五五、一四四
同 七年	七七、九〇四、四六〇
同 八年	九七、三五八、九七七
同 九年	一一四、七一七、六〇七
同 十年豫想	一一〇、二九四、三三六

朝鮮開發目的 井上角五郎氏談

朝鮮の統治方針は一視同仁であるこれは獨り朝鮮のみならず臺灣樺太皆然りである然しながら同じく一視同仁ではあるが各文化の程度に依つて發揮する方法を異にするから朝鮮は決して臺灣や樺太と同一視してはならぬ却つて內地と相互に優劣を爭ふ點がある即ち文字を見ても當世流の思想を言表はす點に於ては內地の方が巧で優つて居るけれども其外に就ては朝鮮の方が遙に優つて居る

自分は此前の獨立騷ぎの際に來鮮して能く其狀況を知つて居るので內地へ歸つて早速一場の演說を試みた其要領は第一朝鮮の歷史と言語を尊重すること第二朝鮮を危險視したり劣等視したりする者があるがこれは甚だ穩當でないこれは多くは朝鮮に居る內地人が迂濶に實際を知らない內地人が色々誤解して紛擾を起したのである

今後は相互の事情を十分了解することに努めなければならん第三總ての點に於て差別的撤廢を全廢すること云ふ三つの事項で此三つは騷擾の跡際策として最も大事なことであると云ふ事を筆記して一般關係者及政友會側の人々にも配布した其後幸ひにして官制の改革もあり又齋藤總督が來て以來文化政治を行うて著々一視同仁の實を擧げつゝあるので大に滿足した產業調査委員としての意見は餘り關係が多いので一々意見を述べることは出來ないが然し朝鮮開發には二つの要點がある其一は現在開發しつゝあるものを改良することで其二は今日まで取遺された有利の點を再發することである即ち此二つである斯の朝鮮開發は抑々誰の爲めか勿論日本國家の爲であるが此利益を直接に享有するものは朝鮮に居住して居る者でなければならん

これは朝鮮人たると內地人たるとを問はず總て朝鮮を生活の本居として居る者全般である例へば土地の開拓に就ても此開拓されたものを食ひものにして一時入込んで來ると云ふ樣な事は不可である鑛山とか紡績とか云ふ樣な事業は共同經營でもよろしい即ち內地から資本を投じて內鮮共同にしてもよろしいが農業の如きは全然朝鮮に住居を構へて生活する人々でなければならん

此意味に於て產業調査委員は內鮮合同でなければならん此點は水野政務總監の炯眼能く正鵠を射て今回の委員の顔觸れを見ても官吏學者實業家有らゆる方面を網羅して居るのみか內鮮相互を組合せて萬遺漏なきを期して居る今後追々これ等の問題を眞面目に研究し着々實現せしめなければならん

石塚總裁消息

東拓總裁石塚英藏氏は產調委員會終了後二十日午後十一時南大門驛發二十一日午前十一時七分安東に着し同地を視察し二十二日午前六時四十分安東發二十三日午前七時京城に歸り更に二十四日午前九時三十分南大門發同日午後五時四十分元山に着し同地視察二十五日溫井里に向ひ同所に一泊二十六日溫井里を發し同日午後七時京城に着し翌二十七日午前十時南大門發にて歸東の途に上る筈なり

軍司令部演習視察

朝鮮軍司令官大庭大將は京元線平康附近に於て野砲兵第二十六聯隊の實彈射擊演習視察の爲め島參謀小佐治副官を隨へ十九日出張一泊の上歸任の豫定なりと

都市計畫と工業資源【七】

齋藤晉作(投)

△其他紙料纖維物は機械に用ゆる强靭なるベルト、麻網よりも强い各種の網や、美麗で丈夫で、價廉なる壁張地、衝立地、窓掛、卓子掛、敷物などにも應用されて居る。又近時一段の進步を遂げて織物界に活躍して居る、彼の人造絹絲の如きも、今日では打綿を以て原料として居るも、紙料纖維の進步著るしき現狀より推すれば、其打綿に代りて人造絹絲の原料に供せらるゝは遠き將來ではなかろうと思はれる。

△纖維工業の泰斗たるクロッス氏及ビバン氏は『現代の工業は纖維素應用の時代である』と口を揃へて喝破して居る。現に獨逸の如きは每年伐採する木材の約三分の二は之をパルプとして消費し其パルプの內普通紙の製造に用ゆる割合は僅に四割五分に過ぎずして殘餘の五割五分は機織其他の新用途に消費して居ることである。大正七年に於ける獨逸の紙料綿生產額は二億キログラム即ち五千三百四十萬貫の巨額に達し之が爲には約九百萬石の木材を消費して居る。

△要するに纖維素の應用工業は今や文明諸國に重要なるものとなり、製紙、機織、爆藥、セルロイド、人造絹絲、接着劑、革等の大工業より、樽桶類、漆器、玩具、電柱、水道管、車輛、包裝箱、纖維軸等の諸工業に至るまで、頗る急速なる進步を遂げつゝある。而して此種工業中の最も有望なる纖維工業の原料すら、綿花、麻、羊毛、生絲が漸減して、木材が其の主要位置を占むるの時期あるべきを豫想されて居る。實に木纖維工業の進步は恐るべきもので何處まで進むか計られぬ有樣である。此等の趨勢より推すときは三十年五十年後に於ける世界的工業戰は或は木材工業であるかも知れぬと思ふ。

△今日の京城は殘念ながら工業の原料を得ることに於て貧弱である。然し今に於て朝鮮の治山事業に努力するときは、二十年三十年の後には巨額の木材を得ることが出來、五十年七十年の後には每年一千二三百萬石の木材の供給を得て各種の大小林產工業が漢江を中心として勃興すべきは必然である。斯くてこそ京城は漢江の治水を完了し得ると共に、政治都市に加へて、工業都市、商業都市たる理想を實現し此處に始めて百萬二百萬の大都市たる吾人の願望を達成し得るのである。

△都市計畫を實行するには巨額の經費を要する。而して其經費の大部分は之を市債に依るの方針を取るにあらざれば、積極的の仕事は出來ぬ。然るに巨額の市債は確たる償却の見込が立つに非ざれば募集することは出來ぬ。京城市民は今に於て速かに覺醒し、漢江の治水を完うする爲に、又將來に向つて大工業の資源を涵養する爲に、積極的の治山に努力するに於ては、前途の隆盛、前途の大發展は明確に之を期待し得べきを以て、安心して巨額の市債を後世子孫に殘し得ると思ふ。後世子孫は野獸的狀態の儘にて漢江や工業資源に貧弱なる京城市を讓らるゝよりも寧ろ今に於て大都市たらしむる根本準備に努力すると共に、速かに雄大なる都市計畫を斷行して、以て巨額の市債を讓らるゝ方が何れだけ感謝するか知れないと思ふのである。

上田師團長入城

羅南第十九師團長上田太郎中將は全國各師團長會議列席の爲東上中の處歸任の途次二十一日午後七時五十分南大門着入城二十二日羅南に向ふべしと

上田視學官出發

朝鮮教育の爲め十二年間熱心に盡力したる上田視學官は今回官を辭して內地に歸還したるが東京着の上は旅裝を整へて歐洲に赴き佛京に駐留して世界各民族の消長に關する研究を遂ぐべしと云ふ尙ほ本秋の太平洋會議の情況視察旁、華盛頓にも旅するならん氏は本日を以て京城を出發したるが左の一句を殘して初秋の空を東に向ひたり

京城に秋の哀れの十二年

平壤より

十四日停車場にて 宮手生

▲小生昨朝新義州出發午後〇時三十分平壤に到着仕候。車中勝島農學博士(號仙坡)に會し、我が漢詩壇に對する博士の意見を拜聽致し候處、博士は森槐南逝て以來我が漢詩壇の振はざるを慨し、當今にては何んと云つても國分青厓の右に出づるものなかるべしと申され候。博士は去る十二日義州より新義州まで鴨綠江を舟にて下りたるに約三時間を要したりとて其の所感を述べ左の一詩を示され候。

棹下溶々鴨綠流。乾坤爽氣集孤舟。一輪明月千檣上。照出臨江兩國秋。

鴨綠江舟中口占 仙坡

博士も小生と同じく平壤に下車し、二三日滯在の由に有之候。小生は旅館投宿後氣分惡しきため終日ゴロゴロ致し候。

▲今朝矢橋支局長の案內に依り道廳に篠田知事を訪問し本道に於ける各般の施設に付同知事の意見を拜聽致し候。同知事は約十年間も本道に在職し、道民の氣受けも惡しからず候。更に中野警察部長を官邸に訪問致し候處、病中にも拘らず道內の治安狀況に付詳細に說明せられ得る處少からず候。

▲篠田知事の談に依れば普通學校の增設は本道目下の急務にて現在の校舍にては入學希望者の約半數をも收容し能はざる狀況の由に有之候。農作物は概して平年作にして本年は約六十萬石を見當のよしに候。蠶繭は年々增加し、本年は約一萬七千石位なるべしと申居られ候。

▲當地方は大體に於て人心安定の由に候へ共、昔て排日鮮人の巢窟なりし大成學校の在りし處とて、其の筋の警戒を要するにも有之、今は殆ど根絶したる位なりとのことに御座候。從つて昨今は彼等も我が政治を諒解し、漸次當局にも接近し又鮮人側の私立學校などにても內地人に對し格別惡感情を有せざるやうに相成り、文化政治は漸次彼等の間にも徹底し來りたる模樣なりとのことに有之候。小生は只今午後四時五十分發にて鎭南浦へ向け出發仕候。

湖南行【15】

群山から光州へ 三笑生

群山は米の本場だけに、內地に於ける朝鮮米の代用制限問題などは、相當注意されてゐるやうです。そして朝鮮にも米穀法を實施して、生產の獎勵と品質の向上を圖り寧ろ內地米を壓倒し代用制などの問題の起らぬやうにせねばならぬ。それよりも朝鮮米の內地宣傳に就て種々講究するとが急務だと申してゐます。米穀組合の谷垣理事などは、朝鮮米の『蒸し屋』や『餅屋』を京阪地方に出して朝鮮米の宣傳をしたらと申して居られますが、或は妙案かも知れません。

私は今度の旅行の目的からしても、農場の一箇所位は、是非見る必要があると思つてゐましたが、恰度宮崎農場の宮崎佳太郎翁に出逢つたのを幸ひ、翁の案內で、初めて大農場なるものを見ました。翁の此の農場を始めたのは、明治三十四年の頃で當時處用に等しかつた處を今日の良田にするには、防波堤を築くやら、水利組合を設くるやら隨分苦辛談もあるやうです。然しものである、翁が悦に入つてゐるのも無理ではないと思ひました。私は餘り途中で暇取りましたから、群山地方の視察は、これ位に止めて、是れから一路全南の光州に向ひます。

私は是から、全北の大平野を橫ぎるのです。茫々として際涯なき此平野は、古來三南の寶庫と稱せられた所です、穰々と稔る作物を見ても其の沃土たることが想像されます。此邊は樂山のやうな山がポツリポツリと見らるゝだけで、大きな山は見ることが出來ません。そして人家が其の樂山のやうな山の窪みに恰も岩に蠣の付いたやうに建つてゐます。

此平野は、昔は水害と旱害とに惱まされた所で、兩つながら受くるので農民が非常に不安を感じた時代もあつたさうですが、今では水利組合が到る處に起つて、灌漑宜しきを得今では水害は被つても旱害の憂は全くなくなつた。只殘つてゐるのは水害豫防の排水施設だけであるが、是も近來ボツボツ問題になりかけて來たのは朝鮮產業の爲め慶賀すべきことであるが。殊に焦眉の急は西頭孔の整理だと云ふことを聞きました。

鐵道のトンネルも、何時の間にか過ぎて、松汀里に着いたのは、午後八時過ぎ。井邑から乘込んだ元全南知事の自動車に同乘の光榮を得て、弧の如き光松街道をヒタ走りに走り、光州に着いたのは午後九時過ぎでありました。(光州にて)

人事消息

▲堀直壽氏(殖銀理事) 十九日夜行にて大阪に向け出張二十五日歸鮮の豫定

▲長谷川太郎吉氏(森林鐵道事務所長) 十九日朝安東縣より入城數日滯在の豫定

▲平山利治氏(殖銀理事) 十八日海州及び平壤へ所用にて出張

▲菅孫子勝氏(京城專修學校長) 二十一日朝內地より歸任の筈

近來稀に見る重大なる事件である[illegible]頗る重大なる問題[illegible]日本人には外交の事は其の專門[illegible]は力めて貰ひたい從つて當局も大きかつたが是より小なるもの[illegible]如何だ、例へば適地には[illegible]あへず暴行の當夜我が[illegible]署長十歩百歩で差したる効果はある[illegible]出所に派遣するに其の人選を誤[illegible]はない、加ふるに自己に有利な[illegible]
つた、何れ該事件の善後策に就[illegible]天市民は勿論苟くも生を帝國に[illegible]家の手に渡るまでは隨分と論議[illegible]を大にして民衆の聲に十分[illegible]若しくは是に類する問題は[illegible]たる支那警察でもなければ日本[illegible]と支那側第六警察署長との間に[illegible]まい……が現在の制度よりは遙[illegible]つたものと云はねばならぬ、[illegible]千里の勢ひで其邊からも出張か[illegible]都合の良い報告は嫌々として[illegible]
いては我が當局から斷々乎た[illegible]擧げた者は等しく該交涉の經過[illegible]もし批評もするが、[illegible]從つて仕[illegible]耳を傾けて相互に相依り相助け[illegible]惹起されたのである向後共現在[illegible]警察でもない將た又他の第三國[illegible]約束が成立した通りの即ち[illegible]簡單かに良いには相違ない、[illegible]に其の當夜我が警察官憲の出動[illegible]らも來るは必ずるは[illegible]許へ齎らされるこ云ふ[illegible]

溫陽溫泉里
洋々會の活動

【天安】齋藤總督が『朕の如き鮮かなる溫泉なりしや』と賞讃されし名泉地溫陽溫泉里は京南鐵道起工以來溫陽溫泉會社の進展と共に一般在住者と融合關聯一層痛切となり京南江川理事神田支配人等の勸言と柴田燕務主任の輔導は一層好機を得今夏生れたる洋々會も着々其事業を進め中會長北尻開會長其他の幹事の凡ゆる犧牲により毎月七日の例會も事足らずとして各月四五回の集合により同地の開展在住者の福利增進に就き貢獻せんとしつゝあるは慶賀すべき現象なり此上は官民共に公私を明かにし互讓其宜しきを得以て同地の爲一層努力せざるべからざるや言を俟たず尚一般浴客遊覽者の爲め溫泉里を中心とする交通施設を紹介せん

一、各地よりの浴客を勸誘する方法として汽車自動車の割引は勿論、溫泉里にても宿泊、浴場など洋々會が盡力して一切の世話便宜を計ることにし第一着手として京城仁川方面の精肉、果物の店に聯絡を得つゝあり

一、牙山、也山平澤との交通道路か名も曲橋里の橋と共に迂回し不完全なるを甘魚の名高き曲玉里に橋梁を新設し道路の改修は自動車の運行を自由にせしめ一には浴客か遊逸遊歩地とすべく橋梁の建設は國費によるべし其筋の了解を得居れり

一、大神宮奉祀問題は昨年より進行し最早建設係りも決定し同地東北山上の風致ある良局京南社長の買收地七百坪の寄附地に定り居れり

一、公會堂、及倶樂部を建設する爲め京南鐵道の有力なる後援を得居れり

繩叺の奬勵
沙里院　柚木生

▲鳳山郡主催繩叺製造競技會を過般東拓株式會社沙里院支店構內に於て開催參加者戰爭、鳳山各郡內に於ける技術優秀の內鮮人二十名入賞者は殆ど內地移住民の作成に係り鮮人側に於ては入賞者かりしは甚だ殘念とする處なるも斯業奬勵日尚淺き今日に於て此の良成績を擧げ得たるは偏に當局者の指導宜敷を得たるは勿論なるも又當事者異常に努力したる賜ものと云ふべし▲繩叺の製造奬勵に關しては昨今東拓沙里院支店管內移住民並に鮮人に對し副業奬勵の意味を以て製叺製繩機械を購入し之を年賦又は月賦償還の方法に據り希望者に貸與の計畫を立て既に右豫算として金一萬五千圓以內の程度を以て實行せんとする模樣なり若之が實現とならば少くとも三四百臺の貸出を見ること共に之に依つて生產する繩叺數も亦多數に上るべく然れども從來の如く單に機械のみの奬勵にしては其効果を擧げ得ざる後は本道內に於て製造せる繩叺に對しては必ず等級檢査を行ひ何等かの方法に據り全部買上げる事とせば自然生產品の激增と共に品質も漸時當局者の指導宜敷を得ば全南生產品と大差なきに至る事亦難事にあらざるべし

雨中の觀光
平壤視察團

【平壤】鈴林團長岡今雄兩氏を團長とせる鴨江日報社主催平壤視察團は十八日午前零時半來壤小川憲兵隊長等有志多數の出迎ひを受け柳屋三根各旅館に分宿早朝から牡丹臺乙密臺等の勝を探り各所を見學する筈であつた處夜半二時頃より降り出した雨は益々強くなるのみで八時になつても小降りにもならぬ何れも怨めしさうな顏して空のみ睨んでるたが紙の身體ぢやあるまいしこ勇氣あるもの、唱選で雨中に各所を見學し正午平壤官民有志出席主客二百五十餘名來席する公會堂の午餐會に臨み中の催しに係る公會堂の午餐會に臨み楠野平壤府尹の歡迎の辭あり和氣靄々裡に午後二時半散會斯くして午後四時半發列車にて新義州に向け出發した一行中には庭球團も加はり平壤と決戰する筈であつたが雨に妨げられ返す〳〵も惜い事であつた。

時間勵行の標語
懸賞で募集する

【釜山】釜山敎育會にては今回府民一般の集會に對し時間勵行の標語を募集する事となり投稿は九月末日を締切こし府學務課に於て取纏め審査の上一等十圓二等七圓三等五圓の賞金を當選者に對し交付の由にて釜山宿痾の一つたる時間勵行も多少面目を一新すべし

大連市制革まる
議員の半數は民選となる

【大連】大連市なるものは所在の土地が租借地にて居住者の三分の二が支那人である等の關係から內地の市とは全然相違して居るが名稱が同一なため事情に通せぬ外來者は勿論市民の中でも內地同樣と心得て居るものもあるが

有識者間には、畸形的な市と稱して居る併し假令畸形的でも折角出來たこのなれば之を傳り育てゝ內地同樣にしたいとの希望を有して數年來ゴタツイて居つたが去る十五日附關東廳令で今月末で任期滿了すべき市會議員の任期を來年一月末まで延期せられたこれはこの期に

民選の準備を爲さしむるためである元來大連の市なるものが數年前民間勢力の均衡を保たしむる政策より現出したものであるが今日ではその情勢が變化し市役所を擁護して一種勢力を振張したい野心家と自治を熱望する思想界の向上から市役所擁護とその權限の擴大を畫策する向きもあるこれに對しては反對がある

官憲の一部では民政署へ合併する廢止論者もあり三者三狀の爭議を續けてその解決には山縣長官も頭腦を惱まして居た模樣であるが今度制度を革めて幾分民意を容ることとなつたは大に大連の民心を融和する上に於て功果があるを疑はないが

現在の狀勢上將來を考へると民選上の競爭は劇烈なるべしと豫測せらるゝ節ありその影響も至大なるべし更に議場內に於ける官選議員間の衝突も起るべく悲觀の勢ひに乘じて權限の擴大を高唱さるに至るべき懸念もあり市制は大連今後の一問題として幾多の波瀾を惹起すべき源泉なるやに觀測せらる

學級を增加する
仁川商業專修學校
目下詳細研究立案中

【仁川】中等學校入學希望者の增加に何れの土地も之が收容難を喞たざるは無いが仁川に於る商業專修學校も亦其例に洩れず近時著しく增加した入學志願者の過半は之を詮落しの餘儀なき狀態となりそれが爲め不幸を見る子弟も尠からずと云ふので仁川商業專修の學級增加を希望する聲が出で依つて以て入學志望者を出來得る丈け收容する事が出來たら誠に子弟父兄の幸福計りでなく商業地仁川の當然の義務を果し得る譯で最も必要な事項であらうと云ふのである本春四月收容した生徒は五十六名で僅に志願者の半數に過ぎなりしか現在の五年即ち卒業前の生徒は十八名の少數で此間進級すゝに從つて轉校或は落第と云の理由の下に漸次減數せらるゝの事が證明せられて居るので此の漸減を利用して新入學一年若くば二年を各二學級制として現在の五年五學級を五年七學級に增加せしめようとの計畫は學校當局の意嚮であるらしい斯の如くする時は入學收容數五十名は更に三十名を增加して二學級に別つ如得第二學年迄此の學級を增加して三學年に及んで漸減を利して之を一學級に纏むる事が出來る即ち進級と共に漸減する生徒の數を初學年に於て補充する形で頗る有利なる計畫であるは勿論である假に若し三學年に於て尚は一學級に纏め得ざる多數を保つ場合は其年に限つて入學者を一學級數に制限し得るので何等不都合は無く要するに五年を以て何れの學年か二組の二學級を設くるこ云ふので勿論實用可能である、唯學級增加に伴ふ經費の增大を問題とするが如くであるが若干の設備費を豫算計上すれば學級數に對する補助金の割合と授業料收入とによつて生徒一人平均の經費は幾も低ひ得らるゝ勘定となる、さすれば結局此少の經費增加によつて數十名の新入學生を收容し得らるゝ譯で頗る有意義であると爲されて居る小林校長は之に對する立案をし職員其他の關係に就て目下詳細研究中であるこの事で近く成案を得たら府當局と協議の上或は組合會に提出明年新學期から實行の運びとなるだらうこ

牧之島の船渠
積極的に經營

【釜山】釜山大池忠助、西條利八の兩氏が數年前より合同經營せる釜山牧の島船渠は創設以來八萬餘圓を投じたが活躍の時代を逸した爲め遂に沈默の狀態を持續しつゝ今日に至つた然るに今回兩氏の營業權を小野信次郎氏に讓與したる上氏が個人の經營し大池氏が援助の下に大に手腕を揮ひ積極的經營方針を立てんとして第一期事業として新に乾船渠を增設すべく目下設計工事を急ぎつゝあるが約九萬餘圓を投ずる事とし竣成期は十一年の二月末とす該船渠完成の曉に二千噸級迄の汽船入渠し得べく釜山港灣設備上重要視せざるべからず

鹽田工事着手

【義州】平北鐵山郡扶西面梨花浦の西北部の海岸より龍川郡江渡の場所に鹽田工事著手すべき事は既報の通りであるが去九日參二浦橋本組技手二名現場測量及び其の狀況視察を爲したる結果該工事は十五六日頃着手した

戶別稅率査定

【釜山】釜山府に於ける戶別稅條例新設に伴ふ該稅の等級賦課率決定の件は十五日開催の府協議會に於て委員附託を以て査定する事になり十七日以降同査定會を續開し決定す可しと

石塚總裁安東へ

【安東縣】目下京城に於て開催中なる產業調査會に臨席せし東拓總裁石塚英三氏は二十日夜京城發二十一日安東に來り一泊の上翌二十二日京城に歸る由なるが隨行は小田秘書及び金谷書記の二名なるべしと

府協議員會開會

【新義州】新義州府協議員會を十九日午後一時府廳樓上に於て開催府稅令改正の件府吏員定員條令改正の件戶別稅所得稅金額査定の件等を附議し且つ飛行將校歡迎の件をも併せて協議すこ

鮮人巡査の敎習

【義州】平北警察部に於て本年五月管內各署に於て試驗の合格者三十名を去十四日午後一時より道巡査敎習所に收容し向う一ケ月間の豫定を以て敎習を開始せり

輕鐵開通式
鳥致院淸州間

【淸州】起工を急ぎつゝある中央鐵道鳥致院淸州間は彌々十一月一日開通式を擧行する事に確定した、目下從業行工事に從事してゐる協贊會にては開通式を盛大ならしむる爲め委員を選定し種々の催し物提燈等の準備に忙殺してゐる定めて淸州未曾有の賑ひを呈するであらう

大邱の乘馬熱
轡並べて桐華寺へ
競馬會も開催する

【大邱】大邱に於ける乘馬熱は三年前から頗る旺んになつたが今回又大邱敎育會の乘馬部が出來て以來益々此方面の人氣を煽られ

來月二日 日曜日（雨天なれば取止め）には常松道技師、小野聯隊長、田中憲兵分隊長、高松警務課長、永井敎育會乘馬部長等發起の下に同好者約三十名が朝鮮の名刹桐華寺へ轡を並べて遠乘會をすることに決してゐる一方同月二十二三の兩日は大邱年中行事の一である秋季競馬會を同乘馬會の主催で第八十聯隊兵營前で行ふことゝなり目下幹部連は頻りこ

其の計畫をして居るが所謂肥馬嘶くの好季で朝鮮は勿論內地各地方の駿足が多數集まることであるから今よりその人氣の程が窺はれる因は遠乘會發起者は十四日右プログラムを各方面に發送したそれに依ると當日は午前八時に參加者は孰も乘馬の上集合地なる大邱驛前の廣場に勢揃ひ往路は幸町を經て蛾洋橋を出で不老百安洞を通過して午前十一時半頃

目的地に到着の豫定で晝飯を喫し尚ほその休憩時間前後を利用して講演を行ひ午後二時同所を出發歸路につき大邱倶樂部馬場で解散することになつて居る參加希望者は本月二十八日迄に會費二圓を添へ道警察部に申込んで貰ひたいとのこと

宅地賣却好人氣

【淸州】既報の通り住宅緩和の目的にて賣出せる淸州學校組合所有の宅地は十七日午後賣出締切を終りたるが非常の好人氣にて殆ど其の全部を賣拂した

空腹を抱へた辛さ
口を利く勇氣もない
『後部隊見ゆ……』再生の喜びとは是
智異山天幕探檢記（七）　曉天生

森林の中腹で焚火しながら疲れ切つた體を焚火の周圍に投げた。先頭部隊は時の移るに伴れて一齊に皆しく空腹を覺ねた。「何だ一晝夜くらゐ斷食しても死んだ例しはない」などと三輪氏が空元氣をつける。余は口を利く勇氣もなく打ち倒れてゐた。
と、『オヤ後部隊が來た！』と誰かが叫ぶ。思はず仰げば二十幾人悉く提灯又は裸體蠟燭を點じ隊伍を組んで降りて來る。さあ斯うなると今までぐんなりしてゐた者も俄に元氣つき、彼等の勇氣を賞し、無事を喜び且つ飯にありつくことを何よりも嬉しく感じた。そして一齊に萬歲を叫んだ。安藤氏を隊長とする後部隊は此の聲と焚火を目標に
慘めな露營地に着き
皆が先頭隊と合して
思はぬ勞苦を哀訴するのであつた。炊事係は油斷なく動作を開始し忽ちにして飯を炊き上げたが今夜だけは慰安のためにと第一番に人夫に飯を提供する。其間我々は砂糖水を戴いて僅に腹の蟲を押へてゐた。人夫が飯を濟ませるのを待ち兼ねてゐた一同は[illegible]を抱へるなり後れては、大事と採込むは採込むは……其のザマと來たら噴出したくなるほどの滑稽さ。時計を見れば早や十二時半。一同漸く好い氣持になり
天幕も無い焚き火の周圍に毛布を被つて岩を枕に寢に就いた。仰げば眼りない大空には星も瞬かぬ眞の暗……四隣は樹木鬱蒼として、悽慘の氣に充ち、枕に通ふ岩淸水の音は物の哀れを語るげである。予は先は一眠りしたのでもう後は容易に寢就かれない。故鄕の空、老たる父、全州の愛兒それからそれと胸に浮ぶ……も道理歸つて見れば我が留守中愛兒は熱湯を被り大火傷をしてゐるのであつた……
人夫の一隊は別個の焚火を圍んで眠つてゐる
夜は次第に更けた。聞ゆるものは誰れ彼れの鼾聲、岩間を落つる淸水の音のみ。何時となく毛布にクルまり冷たい石を枕に再び夢路に入つた。

金融組合事務所
落成披露宴開催

【釜山】釜山第一金融組合事務所は豫て五月以來新築工事に着手し其後建築順調に進捗し去る十五日を以て落成竣工したるを以て十五十六の兩日は一般會員に茶菓の饗應を爲し事務所及び舍宅の縱覽を乞ひ十七日正午より釜山官民重なる者及各新聞記者を招き新築事務所の披露立食宴を催した

鴨綠江畔の秋色
今こそ我等の散步シーズン
野に、山に、川に、溫泉に

【安東縣】愈々仲秋節も過ぎた國境鴨綠江畔の秋色も今や正に闌である。鎭江山の萩は花が散りそめて實となりつゝある。日中は稍暑いかの感じはするが野に山に郊外散策の好期であり又栗拾ひ初茸狩りにお誂へ向きの時節となつた。街の上から鯊釣りも面白い。白馬川、靉河、鳳凰城、東林川等には香りの高い下り鮎も漁れる。五龍背の溫泉も好い。少し男性的色彩を濃かにするこなれば鴨綠江口は大東溝方面から大孤山、龍岩浦にかけて雁鴨を追ひ廻すも宜しからう。先づ安東縣、新義州を中心とする遊覽場所を三四拾ふて並べて見る。

鳳凰山の紅葉狩

安東縣から約一時間半、午前十一時十分發の奉天直行列車に乘ると〇時四十六分に到着する。けれども鳳凰山の紅葉を見ようとするものは午前の鷄冠山行混合列車に乘るのが好い。山は鳳凰城驛より約一里半の西方に屹立して奇巖怪石のそゝり立つ山が夫れである本月二十三日の秋季皇靈祭頃には早くも紅葉の見頃であらう。山中には寺が一軒あつて捨はせぬ。

白馬山城の茸狩

白馬驛は安東縣驛より約一里餘四十分程である有名なる白馬山城跡の下一帶は松林であつて茸は紅茸、初茸、其他多數の茸が生ゐるが白馬驛に久しく居住して居る林氏の語る處によると同地の茸は食膳に上さるゝもの約十八種もあるこの事。殊に白馬の松林には松茸の生ゐる處が二箇所程ある相であるが餘り世人に知られて居らぬ。毎年多く茸狩の客が入り込む白馬山にはそろ〳〵栗も落ちるが持主があつて拾はせぬ。白馬川の下り鮎は肥て太さ尺にも達するものが尠くない。

龍岩浦の鴨擊ち

龍岩浦は鴨綠江口の漁港で、夏は五六七の三箇月に亙つて約二百隻の漁舟が這入つて却々賑かであるが秋より冬は淋しい。新義州から自動車も出るが南市から自動車を飛ばせば約二時間で達せられる。雁や鴨は本月十五日からが獵期に入るのであるから何れ本月末頃からが宜しからう。相當腕に覺ゐのあるものは漁船を借りて二三日泊りがけに出かけるが得策であるこの事。亦龍岩浦附近には灘さへよければ鰡が漁れる。イナが網に入る。も肥て居る相だ。一夜泊りで出掛くるも決して惡い處ではない

九連城の古戰場

安東から約三里、新義州から行けば義州まで自動車賃が一圓三十錢、九龍浦で船を傭ふて對岸統軍亭、虎山の戰蹟を訪ふ事も決して惡しからう筈はない。近くは馬背に鞭てば約一時間半で達せられる。歸りは九龍浦で舟を傭ふて悠々として流るゝ後の間を潜りて鴨綠江畔の秋を賞し乍ら安東に下る事も面白からう。九連城は名のみ高い廢城であるから酒や辨當は必ず持參するがよろしいと云ふ事である。道が義州に自動車を走らするものこすれば婦人でも小兒連でも優に一日の淸遊に適する

ゴシップ

【奉天】小野朝銀[illegible]總裁が北京で交涉中であつた吉會線問題は或る處で引ッかゝり中途で交涉を見合はせて居る▲北京政府は表面地方代表が反對だからと云ひ地方住民の方では中央政府が不贊成だからと云ひお互に出來ない責任を塗り合をやらかしてる▲其內で張[illegible]使は地方產業の開發上其他から速成を叫んで居る、が容易に進捗を見ないのは日支兩國の爲め遺憾千萬の事と云はねばならぬ、▲今回其の地方に最も關係の深い陶彬道尹が奉吉林方に順次にお顏を出して再び來奉の必要か否かは斯かる後、近く歸任せんとしてる、▲吉會線の沿線に在任する陶道尹の意見、即ち其地住民の意のある所產業開發上に及ぼす影響其他を知悉せる陶氏の意見が尤も重きをなし[illegible]其れた聽取してはさんならのだ

地方集會

○殺蟲講習會開催　後備砲兵少佐山崎作彌太氏は滿鐵の嘱託により滿洲各地に於て殺蟲講習會を開催しつゝあるが來る二十一日安東に來り一般希望者の爲め同日講習會をなし終了次第一旦歸國の豫定なりと（安東縣）

○養成所員修學旅行（義州）本春より平北道敎員養成所に收容し敎授中なる敎員四十名は今回修學旅行として主任講師及小田島講師之を引率し往復一週間の豫定を以て京城及仁川平壤方面へ旅行すべく十七日新義州驛發夜行列車にて出發せり

○荒川眼科醫院開業　仁川病院眼科主任として大正二年八月以來仁川に在住一般患家の信望を繫げる荒川正雄氏は今回仁川病院を辭し宮町に醫院開業の準備中なりしが愈々十七日より開業の事となれり同氏の眼科的技術に到つては旣に市民の信賴せる處にして金澤醫專卒業後眼科を高安博士東大の江本博士に就て研究して蘊蓄深しさ市民の幸福と云ふべし（仁川）

地方人事

▲平松少佐（朝鮮軍參謀）　鴨綠江上流地方視察の爲め十六日午後五時當地九龍浦に上陸し松葉館に投宿十七日午後一時新義州へ（義州）

▲安武少將（朝鮮軍參謀長）十七日午前十一時來義憲兵隊及守備隊視察又道廳を訪問し同日午後一時新義州へ（義州）

廣州行 定期乘合 自動車
毎日午前八時出發
黃金町二の一二五　京江自動車商會　電話三一八三番

下關土產ニハ
鼈甲煎餅ヲ召セ
下關驛前　本舖　龜屋

弊店の代表的自慢の新製品　萬年筆賣出し
インキ止式萬年筆　定價二圓八十錢　送料十五錢
正十四金飾輪付正十四金白金保證付
インキ止式萬年筆　定價三圓五十錢　送料十五錢
正十四金白金付大ぺん先付（エボナイト三分八厘軸）
今回販賣の新製品にして御試用の上御氣に召さず候節は御取替は勿論代金御返戾不苦候是非一度御使用願上度候
萬年ぺんの修理は完全に仕る可（目錄進呈）
一度御注文下さいましたら吃度あなたの御氣に召しますまで御取替なり御氣に召さねば幾回にても御取替なり返金も致します
京城本町振替二二二三　ウツボヤ書籍店

中折 鳥打 各種合帽子
中折黑鼠色　自三圓至拾圓　箱代三十錢送料四十錢
鳥打各色　自一圓至五圓　送料三十錢
御注文は色合さ時御通知下さい時御わかりありませんでしたら曲尺なり鯨尺なりの寸法御通知下さい
合資會社 京城日報代理部　振替京城三〇〇番

移轉廣告
今般左記ノ處ニ移轉仕候間不相變御引立ノ程奉願上候也
元明治町取引所隣　天材木店
移轉先キ永樂町二丁目一番地
改キ材木店　北澤金藏

ゴム靴 タイヤ　聯賣日本一
神戶市元町六丁目　合資會社　神戶屋ゴム商店
電話長元町一六九〇番　振替大阪二〇四七四番

くだりはらによし

コレガ有名ナ
あかだま
赤玉
しぼりはらによし
樂天堂製藥會社

急性慢性の
腸胃加答兒特効藥
ヘルプ

腸胃カタルを直ぐ治せ

腸胃加答兒は夏から秋に向つて僅かの飲食物の不注意から起し易き病症である。其原因は何れにしても、腸胃カタルを輕症と思ひ捨て置く事は甚だ危險である。油斷の結果慢性となりて、常に下痢に罹り易き人は、腸チブス赤痢其他の惡疫に侵され易く、殊に斯かる人は、如何に豐富なる滋養を攝取しても大部分體外に排泄せらるゝ爲め營養不足となり、顏色蒼冷め、元氣なく自然と衰弱するに至る。彼の恐るべき肺病の如きも大抵腸胃虛弱の營養不良が基因して居ると云へば、腸胃カタルの治療は一日も等閑には出來ぬ。前の宮內省侍醫柏村博士の創製に係るヘルプは腸カタルの良藥にして、又胃加答兒にも特効あれば、常に家庭に備へ置き、急性と慢性の論なく、直ちにヘルプを服用する事は最も完全なる家庭療法である。尙詳しき腸胃病の養生法と療法はヘルプの在中記載に就て見られよ。

主效
惡疫の原因となる……
▼食過▼食傷▼水あたり▼時候あたり▼冷込▼冷腹▼消化不良等より起る
▣下痢腹痛▣吐瀉▣渋り腹▣腸瓦斯を止め▣腸カタル▣胃カタルを治す

（定價）三十錢　旅行用ポケット判五十錢　徳用一圓　三圓　六圓
本舖　東京日本橋本銀町　津村敬天堂　電話本局一〇九七、二九〇三　振替東京八六四番
▼各地藥店にあり▲

婦人講壇

原田貞子さんの踏んだ道

四、戀愛經驗說の私の解釋

現今では法律とか世間體とか子供があるためとか云ふために仕方なしに夫婦關係を續けてゐる夫婦が隨分多いと見られてゐるこんな夫婦關係に繋がれてゐる婦人は全く氣の毒である。其の原因はと云へば悉く過れる結婚に災ひされてゐる大部分の男子には結婚生活の尊嚴とか重大な意味とかゞあまり考へられてゐない。形式的の家庭を作る爲め又は精神的の寒苦を缺いだ單なる性慾充足の目的で結婚が行はれてゐる。こんな恐むべき動機に依る結婚が遂に當然の結果として離婚に終るのに不思議はないとして結婚當時に見ゐた妻の美點が日を經ると共にさして有難くもなくなり却て最初見ゐなかつた妻の缺點の方が割が上にも色濃く見ゐ出して遂に離婚沙汰に迄到る場合が尠くないがこれなどは隨分無責任な且我儘な行爲と云はなければならない。相手が缺點なき完全なものでないと共に自分も不完全なものである。人間凡てが元來不完全にしか作られてゐないものである。自分の不完全を自覺すれば相手の缺點など咎らるべきではない。況んや結婚に際しては妻の有した美點が他の缺點を覆ふて餘りあつたればこそこれを選んだのである。年を經ると共にそれを忘却してより善き美點を有するの故を以て妻を取代ふるに至つては横暴も亦極まれりと云ふべきである思想上から戀愛を取扱ふ人々の間に戀愛經驗說なるものがある。人間は其生涯に於て多くの女と戀愛を經驗すべく運命づけられてゐる。そしてより多くの戀愛を經驗する毎に戀愛は漸次に深刻となり靈魂は共に依つて高めらるゝと云ふのである。私も亦戀愛經驗說を否定しない。然し其相手たる女性は決して多くではない。唯一人の妻たる戀人に對してゞある。妻たる一人の戀人に對して終生渝る事なき愛を保つて一日は一日より深刻なる戀愛を經驗して以て相互の靈魂を淨め生活を高めるのである一人の魂に深く潜入するのである。

結婚情話

法院の杉浦判事が 白羽の矢を立てた 新婦の父さんと 直接の膝詰談判し お芽度く納まる記

京城覆審法院判事部判事杉浦武雄氏は今回同刑事部長判事吉田平治郎氏と豊子夫人の媒介で遞信局技師碓井忠治氏令嬢サダ子との婚約成り十七日目芽度京城神社に於て神前結婚を擧げ行く末長く兩者を結びつけた。新郎は大正五年京大獨法科出身の法學士で本年卅二歳新婦は京城高等女學校を一昨年優等で卒業した本年廿歳何れも聞ゐた秀才である此のお芽出度いことになるまでに花婿さんに一つのエピソードがある今非戀に落着した道程を御覧の通りは少々滑稽な憾みはあるが更に角同氏の結婚問題が法曹界連中が注目し或一派は當分絶望と迄悲觀したにも拘らず此の事あり然も正直正味美しい花嫁が天降つたのだから或は奇異の目を見張り又は羨望の的として隨喜の涙を流す人々無きにしも非ずで特に記者は謹んで御報告に及ぶ。新郎杉浦判事は昔て本紙京日案内欄に求婚廣告をしたが一人の應募者が無かつたといふ不甚名譽な歴史を持つてゐる。何しろ血氣旺な年配として相當に悲哀を感ずるのは無理からぬ事。爾來俺ますます嫌ゆます熱心に嫁御物色中武運拙く失敗やら蹉子にならばと覺まれて慎然拒絶したりといふ悲喜劇を演じて兎角縁の相で越中褌となつて多少自棄氣味の折柄此春本紙家庭欄令嬢訪問記事中に端なくも發見したのは今回の花嫁當時の碓井サダ子嬢であつた。その紙上に於て見ゐた立派な思想に悉皆共鳴し見ぬ面影に憧憬れて獨り心を痛め苦心惨憺の揚句天狗飛斷の縁を飜出し單身虎穴に躍込み御大自ら第一戰線に立つて碓井氏に直接談判、禁酒論から社會問題迄滔々と辯じ遂に論破し勝利を占めら有利なる機會を捕へてから己が監督者たる吉田部長を之亦時勢の然らしむを說いて締路して媒介者たる事を承諾せしめ今回天下晴れて御夫婦としての北蝶雄蝶の杯を重ね三國一のお婿さんの位置を勝ち得たのである。此の新郎は飽迄主義で書生型を脫し得ず加ふるに終始一貫して木綿著一點張りの變り者、三百圓の月給は本屋こ親子屋に全部入れ揚げ肥満の大猫の羽織は恐か縞絆も著ず小倉袴での大濶步は怎ふ風目で見ても純然たる書生である。蓋し此の事柄が從來縁遠かつた最大原因である事は此際附言す。此書生さん、頃に婚禮當日だけは勿論着物は絹木綿だが吉田夫人の御注意かお許しか縞絆も著てゐたし折目正しい黒紹紋付羽織に仙臺平の袴であつた主義を徹回せぬ限り此れが空前絶後は過言ではあるまい。新婦の方は初めての面識で何も解らないが斯ふした戀人に全身の愛を獻げたのだから立派な御精神の御婦人であると確信する。要するに我が出雲の神様は此二人を娶すべく之迄特に新郎を逆境に立たしめたものであつた。押すも押されもせぬ杉浦家の礎が未來の末來迄も手を握り合ひ偕老同穴子孫繁榮は信じて疑ぬのである(孫佐夫)

英國皇太子の 御來朝と御旅館 (東京電話)

京に於ける御旅館として赤坂離宮に決定したりとの說傳へられしも依然霞ヶ關離宮を充てさせらるゝ方針にて從て英國コンノート殿下、露國[illegible]イルウヰッチ、李王殿下等の御旅[illegible]の好遇に三十六日午後八時から[illegible]

法廷

[illegible]

趣味 陶磁器は何處が宜いか 何う觀賞するものか【上】

文學士 奥田誠一氏談

陶器は、土を固めて焼いて作つたもので、其鑑賞には第一に其原料たる土の味と云ふ事である。宮が非常に緻密細美で、殊に宋時代の物なにか、全で、玉かと思はれる程それ以上に何とも云はれない味がある之の味は支那のみにあつて日本にはない日本では徳川の初期に、仁淸、悉しく云ふと仁和寺の淸兵衞と云ふが仁淸で通つて居る—仁淸は之を學び之に倣らつて頗る苦心したが質に於ては遂に其の域に達する事が出來ず、形に於ては其妙を學び得た、質の細美も大事だが、又

一面之に反する伊賀備前等に見る粗雜も忘れられない、其直味、前者を優美と云へば之は壯美である。次に上に掛られた上藥即ち釉である。釉は多種多様で又、加熱の度合で無限に變化して色彩の美をなすものである。李王家の油滴天目など

稀世の逸品で、又明代の染付…藍繪など、言語に絕して居る、と又其の厚みと云ふことも閑却する事が出來ない之等は主として材料の問題だが進んで、其の表現と云ふ事になると釉の流れ即ち運動である。最も陶磁器の重んぜらる、茶道では、茶入なんか

一本流れと 云ふ事を申ます、上の方からスーッと底の方にかけて釉が流れて而も其れが途中程よい處で止まつて居て力強く感ぜしむる物がある、之と反對に廣東海鼠等に見るやうな釉の運動の方向が多種多様で激流、奔湍或は鳴戸の渦巻のやうに

色の變化と 合して美と共に、形ある以上、形態の美と云ふものも大事である、形は唐代で其極致に達し、宋元明淸と時代の下るに伴ひ、漸然駄目になりましたが、前述た様に仁淸なにか宋元の妙處を供へ得て居る。陶工の製作心理が轆轤の運動に從ひ、陶土の變化と一致融合して、其處に

無限の快美 が感ぜられると同様に、吾人もまた其妙境に入る事が出來るのであります、一本の篦使ひにも、力强い表現がある、努力が見ゐる、それは又吾々のそれと一致する形は優美のみに止まらず、力形の不正にも亦快美を感じます、高麗物には曲線の鋭きものがあり、又李朝になりましても、力の現れたるものがあります

之等如上の味が我等の藝術的玩賞を喚るものでありますが之等は一般藝術品にも共通であつて、特に陶磁器が愛玩せらるゝのは質とか、釉とか、形とかが渾然融合して使用の狀態を促すからであります、美術品と骨董品と云ふ事は同じ意味に使はれて居るやうですが大に違ひます

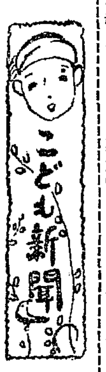
中流生活者 に關しては、も…

中流生活者

…職業方面からいつても、軍人官吏、會社、銀行員實業家の所謂知識階級者に占められて、下流は又は飛び切り上流には一寸縁が遠い、それに神前の結婚といふこと如何にも神聖味が深い様で、其の殆どは初婚の人ばかり年齡からいふても新郎は三十前後新婦は先づ二十歳から二十二三歳迄

花盛りで當 地ではまだ七分三分の分け髪式の花嫁は漸く之まで一人で矢張り聖づけ

こども新聞



◇東宮殿下のお供をして

供奉員 陸軍中佐 濱田豐城

此の九月三日佛の海岸に我が皇太子殿下が歐州御巡遊の旅にお就きになり去る九月三日横濱に御歸港になつたことは皆さんのよく御承知のことであります殿下のお供をしてゐた陸軍中佐濱田豐城氏の東京赤坂小學校で講演された筆記が今日届きましたから今日から皆さんと一緒にこのお話を承はることに致しました

私は此度東宮御所からの命令に依りまして、市の講演會で殿下の歐羅巴へ入らつしやつた此間に於ける御行動に就きまして、お話を申上げる事になりました

六箇月の間 の殿下の御旅行は、新聞であるとか雜誌であるとか、又活動寫眞や或は繪葉書で、皆さんの御承知でございますが、唯私は殿下の御附を致して居りまして、種々拜見いたしました事に就きまして、申上げやうと思ひます。時間も短いことでありますからして、全部申上る事は出來ぬので、其中の皆さんにお話して、

一番面白く お感じになる事から始めて參りまして、而して一時間半位お話を申上やうと思ひます。殿下は御承知の如く、今年の三月三日横濱をお立ちになりましてお出でになりました。軍艦で海の上を旅行しまする事は、普通の方は非常に面白い事である、又あゝ言ふやうな大きな船は嘸居心地も良いだらうと斯う言ふ御感じをせらるゝに相違ないと存じます。

所が軍艦は 御承知の如く戰ひをする爲めの艦でございまして、一般の旅行をする人が乗つて行くやうには出來て居りませぬで、普通の大きな船でございますと、上等室はズーッと上の方にございまして、風通しも良く、居心地も良く、又運動も氣樂に出來る。斯う言ふやうになつて居りますけれども、軍艦は甲板の上の方は大砲が据はつて居りまするし、ボートも載せてありまするし、

水雷艇も置 いてある所でございます。勿論今度は特別の設備を致しまして、時折殿下のお住居になるやうには致しましたけれども、不斷お住居になりましたのは、矢張り中甲板の普通の艦で申しまするとの中等と言ふやうな場所でございます。

吾々の居り ますする所は夫よりモッと下でございます。就きまして殿下の御生活も軍艦内に於きましては、充分御都合の良いやうには心配をして設備を致しましたが、けれども今申上げます通りの軍艦の御生活でございますから、殊に印度洋の如き暑い航海を遊ばした時には、可成りの御苦痛でございます。吾々は夜夜中どうしても眠られない事が、仕方がないから甲板の上に出て、少しく涼しい空氣に當つて、

隨分辛うござ いました。それでございますからして、吾々が今日は非常に暑いねと、お互に話す時でも、殿下は暑いなんかと言ふ事は、決して仰しやりはしないのであります。然るに殿下には此の非常に面白くない航海の生活を、非常にお考へになりまして、又色んなお遊びになつたり、又色んな事を御研究になる外は、軍艦内に於ける艦の將校として一この軍艦の生活を御研究になつて居られます。

結婚季節に入る

京城神社で神前結婚する 自ら結婚擧式を賴む新郎

涼風が立てそろそろ結婚の季節に入つたが南山の京城神社で調べて見ると年々人口の增加は又當然結婚の上にも及ぼして殊に

古い習慣か ら酉年といふ結婚には當り年を受けてゐる處から、例年に比し仲々の增加で、昨今はまさか毎日とまでは行かないが、月十五六組結婚の數を示し、一般に酉の日、大安日、或は日曜といふ工合で、日取りの好みがあるで日によつては二組三組も連續する事もある

時代の要求 として新しく加へられた立禮式が一般的で、たまには、まだ座禮の方が落付いていゝと望まれる向きもあるが、大抵組の中には洋服着の人が二三はあるので、式の種類は殆ど椅子による立禮式ばかりである。今の處此の結婚の向きは…られてゐる島田髷のみである式の費用は二十圓以上とあるが殆ど三十圓位の處で同事務所では結婚期を控へて今また、此の結婚をより一般的ならしめたいと出張擧式の儀が計畫されて一つには

下流の爲諸 費用の節減に、一は又上流の爲めに大々的の意味により各自宅に祭壇を設けて擧式される樣子である、それに當地では新郎自ら結婚申込に來る人もあり之などは一寸内地では見られぬ處で確かに一つの新開地の氣風の現れであらう。

役員會

愛國婦人會 總會準備打合の爲

愛國婦人會本部第四回總會期日も差迫り諸般準備上に關し打合の爲め十七日午後一時本部事務所に役員會を開催せるが出席者は水野本部長、赤池副長の外伊藤、中村、植村、秋山、青木、朝倉、佐々木、櫻井、守屋、京口、峰尾、三山、堀田、關、時實、工藤其他役員五十名出席あり、先づ大橋本部幹事開會の挨拶を述べ本部相談役として新に就職されたる本府社會課長矢島杉造氏を紹介し自今本部事業の計畫等に[illegible]

普高修學旅行

京城第一普通高等學校第四學年生徒六十二名は李教諭、兒島、光中國語等四教師引率の下に十九日午前十時二十分南大門發列車にて修學旅行の爲め金剛山に向へるが往復一週間を要すべし

◆季節料理

櫻井ちか子女史案

榮螺と蓮煮付 を作るには先づ榮螺を壺焼にするやうに殼から放し、腸を取つてよく洗ひ小口から一分位の厚さに切り味淋或は酒と砂糖とで一旦煮てから醤油を加へて一寸煮ます、その汁で蓮を煮て一緒に一ッ器に盛合せるのです

松茸の蒸燒 は最初松茸をザッと洗ひ、石付を取去つて美濃紙を二重にして之を能く包み水に濕して熱灰の中に埋まして約十五分位してから取出して紙を除き細く裂いて三杯酢をかけるのです

椎茸飯 を拵へるには椎茸を水に浸し柔かくなつたらば水を搾つて軸を取り細かに刻んで醤油と砂糖で味をつけます、御飯の火を消す前に汁と一緒に入れて手早く掻きまぜてから蓋をして暫らく蒸して置くのです、お醤油は筍飯と同様に米一升に五勺で宜しい

今日の惣菜

油揚丼 油揚の臭みを拔く爲と先づ油揚を熱湯をかけ堅に二つに割り二分位に刻み別に日本葱を細かに刻み煮汁と適宜の砂糖醤油で煮先に油揚を入れて煮味の滲みた所へ葱を入れザッと煮た處へ溶いた玉子をかけ温い飯を丼に盛つた上にかけて出す御惣菜料理として子供にも喜ばれるものです

天氣豫報

[illegible]に於て東に進行しつゝあり爲めに南東部及び北東部を除き殆んど全鮮に於て降雨ありしが元山は百二十粍を觀へ…

演藝案内

喜樂館 本町一丁目 電話九七番 日活京都派第一部 第三の眼 女夫星 全五卷

浪花館 明治町 電話二六〇番 一大活劇

大正館 櫻井町 電話八七三 暮れ行く海 全五卷 男性美 全五卷

黃金館 黃金町 電話一六二七 慶安太平記 全五卷 佐原喜三郎 全五卷

熱海慘劇

浪花座 本町八丁目 電話三三八番 尾上菊十郎 賀川延十郎

京龍館 電話三一二番

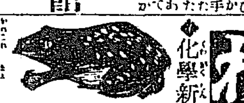
女一代 全四卷 電のパール 狸穴御殿 全五卷

▲十月くじ▼ 七十八回 八十回 小尾兩替店 大阪市東區安土町四丁目

八十一回賣出 鐵金二千圓

月やく 經球 森田屋本店 東京市四谷區

わきが 化學新療法無代進呈



結核性疾患に卓効ある!!

栗本醫學博士 齋藤醫學博士 增山醫學博士 土田醫學博士 諏訪醫學博士 阪井醫學博士 實驗御推奬

正しき補血强壯增進劑

グアヤコールブルトーゼ

本劑の効用

種類及價格

說明書實驗錄進呈

發賣元 藤澤友吉商店 大阪市東區道修町二丁目

ヘルメスウヰスキー

發賣元 祭原商店

名刺 京城本町四丁目 加藤商店印刷部

周易家相 京城明治町二丁目 岡村介石

一滴の効果煩悶を去る!

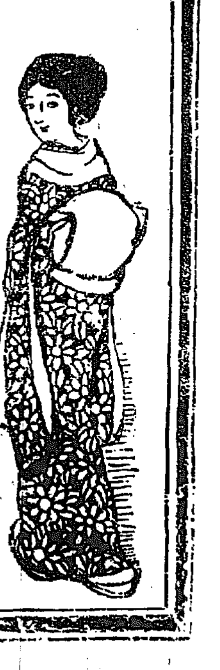
純白美乳

一滴の常用で生地からの白色美!

幸福は眼前

御覧なさい、此の生地からの白色美を!、性來の色黒に泣いたのは昔の夢です、今は日本に初めて出來た純白美乳を一滴づゝ湯上りや外出前などに必ず塗ける習慣が出來たお庇で自分ながら見違へる許かりの皮膚となりました、まだ純白美乳をお試しにならない方がありましたら今すぐ御實驗遊ばせ、幸福は貴女の前にあります……。

美乳化粧品本舖 矢野芳香園



御大典？ 矢つ張り霞ケ關離宮か

【東京發電】大正十一年には英國皇太子殿下をはじめ奉り歐洲各國貴賓御來朝につき宮内省にては夫々準備中なるが東[illegible]

大和句會成る

【朝鮮軍】兵隊員中の雅客連が今回大和句會を組織し其の發會式をば名月に行く許り句趣味を味つた此後毎月一回の運座を催し互に運や俳論をなし斯道振興に努むる由

[illegible]飲食店李弘雲（二九）の妻朴氏（一七）に係る公判は十九日[illegible]

日滿大飛行
（右より小澤軍曹、樋口中尉、今田中尉）（下圖はサルムソン式）

所得額漏洩問題と輿論

府當路者も協議員も 飽迄其出所を究明して責を明かにする義務あり

事を穩便に取扱ひ敢て究明の要なしと言ふ微温的軟弱論者あるは寧ろ吾人の意外とする所也

學校組合議員　高山孝行氏談

公文書の秘密は何人が漏らせるか……爲めに迷惑を蒙れる吾等市民が激怒し公憤し輿論を喚起せるは寧ろ當然の結果と云ふべきのみ、それが協議員側より出でたるものか或は又

京城 府當路者より漏れたるものか今猶判明するに至らざるは甚だ遺憾とする所なるも、事は三十萬市民生活の安定に大なる威嚇を與へるものであり、況んや輿論の白熱的高調を見るに至れる今日に於ては斷じて

放棄 すべき性質のものにあらず、府當路者及協議員たるものは如何なる事情の伴ふにもせよ飽く迄其出所を究明し以て自ら責を明かにするの義務を有す、然るに聞くが如くんば我協議員中には本問題を惡意よりせる漏洩にあらず從つて事を穩當に取扱ひ敢て究明する等の

強硬 なる態度を緊まざるかの如き微温的軟弱論者ありと云ふは寧ろ吾人の意外として措かざる所なり、即ち公選によつて議政の上に起つ選良が謂ふ處の微温的態度に出づる如きは、此れ自己の何者たるを辨へざる無智の致す所であり同時に市民を愚弄し引いて協議員の信威を

失墜 するものにして吾人は苟くも默過し等閑視する能はず、勿論府當路者に於ても亦斯の如き態度にあるを許さず、一應出所の迷夢を醒さず斯て漏洩者に對する所謂に寛大なるは強ひて咎めざるも一種母子講の席上に於ける私人行爲の漏洩なごこ全く性質を異にするものなる以上は

市民 も亦默然として兩者を鞭打し以て本問題の解決を促進せざるべからず云々

輿論昂進し近く市民大會開催

所得額漏洩問題に關する輿論はひとり三十萬府民によつて高調せられつゝあるのみならず今や蔓延として全鮮に瀰漫し京城府當路者及協議員に對する非難の聲、

掲載 新聞紙に對する怒號痛罵喧々囂々して底止すべきを知らぬ状態を演出せり、茲に於て京城府青年中には斷じて看過する能はずとし市民大會を開けよと叫ぶものありしが、果せるかな十九日午後一時頃府内青年有志等は某々方面に寄々會議を催し愈來る二十一日頃長谷川町

公會 堂を開放し盛大なる市民大會を開くと共に本問題に關する論天下の批判を蒐めて府政改革の一打に供すべく目下八方準備中なりと云へば當日の盛況之を豫想するに難からずと云はれつゝあり

横濱外人殺し嫌疑者

【甲府發電】山梨縣東山梨郡七里村温泉旅館井筒屋方へ十六日投宿せる擧動不審の男あるより係り署にて引致し取敢ず拘留十日に處したるが同人は横濱外人殺しに酷似せる人相なれば横濱に照會中なり

賊團と衝突 北鎭署捜索隊

平安北道北鎭警察署川村警部補の率ゆる不逞鮮人捜査隊は本月九日同道雲山郡城面にて數名の賊と衝突し互に銃火を交へたる後賊徒は何れも山林中に逃走したが其後捜査の結果本月十七日衝突現場を距る四丁の山中に巨魁崔明道は身に數彈を受けて斃れ居るを發見した尚捜査隊員高村巡査は交戰の際腹に貫通銃創を蒙り加療中の處十六日遂に死亡せり（警務局發表）

今日は黄金館（晝夜二回）

本社巡回活動寫眞第二回映寫は十七日京城公會堂で觀衆無慮一千八百名に達し頗る盛況裡に散會し十八日引續京城映寫第二日は當日薄暮より土砂降りの秋雨にも拘はらず續々押し掛け前日に優る盛觀を呈した映畫の進展するに連れて熱狂せる觀衆より急霰の如き拍手起り同化劇『生ひ翼』は專屬辯士の熟練に連れて畫面と説明の呼吸がシックリ合つて緊張し來つた同劇の筋書は鮮人愛讀者諸氏に多大の歡迎せられ劇中閔大宏及び千壽子の神前結婚の場面には盛んな拍手の喝采止まなかつた、京城映寫の日程は十九日午後七時より同樣公會堂にて開催し二十日は黄金館にて晝夜二回大々的開催するので公會堂で滿員に付入場斷りした御方は二十日晝夜二回黄金館にて御參觀下さる樣お願ひ致します、尚京城府内での映寫は十九日夜公會堂二十日晝夜二回黄金館で以上三回を以て打切りとするのでこれ以上延期は各地巡回地日取の關係上到底出來ない事で成可く滿員とならない内に御入場せらるゝ樣御薦め致します。

次の巡回映寫地は

二十日晝夜二回		黄金館
二十一日	仁川	瓢館
二十二日	水原	小學校
二十三日	天安	劇場
二十四日	鳥致院	學校
二十五日	清州	劇場

政黨領袖連に横領金を分配す

【大阪發電】兵庫縣佐野茂氏は門司築港會社の株主として島德藏宮崎敬助の同社發起人を詐欺横領背任罪として提訴し諸證據蒐集中端なくも宮崎が横領金を某政黨領袖十數名に渡せる事發覺し事件は擴大の模樣なり

中西氏免訴にならず

某法官は『中西氏の背任罪の證據充分也』と確信す

【東京發電】滿鐵事件は今尚取調べを續行しつゝあるが昨今大體に於て終了せる模樣にて早くも本月末おそくも來月中旬豫審の終結を見るべしと觀測せられ居れり而して同事件の範圍に就ては更に擴大すべしとの説を傳ふるものあるも確聞する所によれば今日迄の所にては最初檢事が起訴したる中西氏の搭連炭坑買收に關するもの、外滿洲事件、電化工業問題等には觸れず又本件取調べに關しては某方面の[illegible]り中西氏は豫審免訴となるべしとの説は事實にあらず之に關し某司法官は決して左樣の事なし中西氏は背任罪の證據十分なりと確信すと語れり

公文書の秘密を漏洩する事はデモクラシーではない 齋藤總督語る

所得額漏洩問題も大分やかましくなつて來たやうだ、此に關しては余は多くを語らないが、しかし苟くも公文書の秘密を漏洩し又は之を摘發したることを以て直にデモクラシーなるかの如く自ら誇張し宣傳するものの心持に至つては寧ろ笑殺するの外はない云々

機密漏洩問題に關し府尹總督を訪ふ

注目せらるゝ府尹の態度

京城府尹吉松憲郎氏は所得額漏洩問題に關し十八日齋藤總督を訪問し種々打合す所あらんとしたるも當日は總督他行中なりしを以て遂に其儘歸來せるが既に本問題に就ては總督府側に於ても千々に取沙汰せらるゝあり殊に吉松氏の微温的態度に對し彼れ此れ特の種も撒かれつゝあることとて氏も今に至つては斷然たる處置に出づる能はず愈々強硬なる態度に出づる模樣なるが右報告に關し十九日再び總督を訪問したるものの如く傳へらる

出所調査協議會

市民の輿論高調に從ひ各關係者鳩首凝議す

京城府當路者においては所得額漏洩事件の出所に關し過般來晝夜兼行の努力を以て之が調査に從事しつゝあるも未だ何等の手がゝりなく然も市民側の非難益々高調する一方なるにより十九日午前十時頃澤村第一課長、長尾第二課長を始め關係係員一同府尹室に集合し更に本事件の調査に關して種々打合す所ありたる模樣なり

晉殿下 發育良好

【東京發電】去月十八日御誕生遊ばされたる李王世子殿下第一王子晉殿下には至極御健全にて發育御良好に渉らせらるゝ趣きなるが皇族各宮殿下の御誕生と同樣五十日目即ち來る十月上旬又は中旬の吉辰を特に賢所皇靈殿神殿に御參拜遊ばさるべしと

李相協氏召喚

東亞日報と尹德榮子の件で

十九日午前九時東亞日報社編輯局長李相協氏外一名は檢事局に召喚せられ被告人たる尹子爵も檢事局の川西檢事に出頭尹德榮子の件につき種々取調を受けたるが尚午後二時より引續き檢事を訪問陳述する所ありたり

呂運弘逮捕さる

南大門驛で徘徊中を

十八日午前九時卅分頃南大門驛プラツトホームに一名の擧動不審の男徘徊し居たるより警察部刑事は種々訊問したるに自分は支那人にて支那語、英語以外は通ぜずと口を緘して何事も語らざれば直に警察部に連行して取調べを行ひしに紛れも無く呂運亨の實弟呂運弘なりしかば檢束すると共に嚴重なる取調べを開始したりと因に聞する處に據れば呂運弘は市内にてアミリホテル、朝鮮館に宿泊したる事實ありて門司までの乘車券を所持し居たりと

第二の大本教か『靈智學』の教義

不思議な教義で信者を醉はす

横須賀の神樣と天華洋行の裏面

滿鐵の疑獄事件に連座した佐野茂美は最近まで横須賀市佐野町に大講堂を設けて『靈智學』を講じ多數の海軍將校や其他の信者を集め『横須賀の神樣』と敬仰され茂美は自分の事を大聖師と呼ばせ信者を大覺道人と稱して居たところが去月中旬茂美は

其門下 に對し『靈智學の教ふるところを直に各自實行して社會奉仕の實を明せよ、自分は靈界改造の脚本を書くから、諸君は役者となれ』と云つて佐野の講堂を閉ぢ贅澤極まる裝幀を施した新詩風の『靈智の光序篇』を先づ印刷して門下に

頒つた 上、目下神戸市外東灘區住吉山下町一ノ三三照川方に寓居して次の脚本を書き續けてゐる、門下生の中でも幹部株の海軍主計大佐江口莊三郎氏（牛込區矢來町三、山里二四號）は、その役者の一人として出演の意氣込であるが表面には岡田文治氏を

看板に 立て、天華洋行と云ふものを起した、その云ふところは總て實證主義に則り無利益、無報酬で物品の依託販賣購入をやるに決し第一着に始めたのは海運業で大阪の支店を本據として現在では七八隻の運送船を借り受け支那貿易に從事して居るらしいが彼が

講堂を 棄てゝ實業界に進まうとしてゐる事・若船從業者も恐く信者で教義の無報酬主義を遵奉して居る事その他理解出來ぬ點が多いので漸く世間の視聽を惹き出し某方面の問題となつてゐるが茂美の門下には江口氏の外豫備海軍大佐志賀已之助、中根謙郎氏等が

牛耳を とつて居る、『靈智學』の云ふ處大體上記の如く教旨は大本教よりモツト詩味、哲學味が濃く思想的の新傾向も見ゆる

相場で失敗した

生命懸けで金を集めて

揚句の果てに鍾路署の手に檢擧されて檢事局へ

數日來の活動に依り鍾路署に檢擧せられたる京畿道高陽郡龍江面[illegible]番地羅相泌（三八）、[illegible]（三二）府内都染洞朴[illegible]緒（三二）の

罪 状を聞くに羅相泌は大正八年三月騷擾事件勃發後直に上海に渡航して假政府に投じ八月再び京城に來りて昌義洞一一五番地居住上海假政府員と往來し軍資金の募集を企て

忠 清南道論山郡に赴き尹[illegible]病に富豪訪問を協議して全北益山郡龍岩面敎多里富豪李圭錫に上海假政府員と僞稱して脅迫し金七十圓を強奪せるを手始めに九年八月迄に五箇所九百六十圓を奪ひたるが百十圓を

運 動費に當て殘金八百五十圓を鄭[illegible]に交付したるに鄭は該金を仁川にて米穀取引所にて費消し程なく病死したれば羅相泌は再び金員を募集せんと九年十二月敦義洞李鍾華方に滯在中の朴起緒と談合して

鳳 [illegible]製洞三十八番地載德方に滯在せる鄭奏愈より京城府假政府公債詐欺事を受けて論山に赴き尹務と共に各地を徘徊して軍資金を強要しつゝありて遂に京城に入込み種々潜伏中を鍾路署高等係の手に依り逮捕せられしものにて一件書類と共に本日檢事局に送致せられたりと

九州相撲盛

明治町第一銀行裏の廣場に浪花節士西田氏の勸進元で興行中の九州相撲は十七日の夜初日を打ちたるが元氣者の揃ひにて大盛況を呈したが十九日二日目雨の上り次第二日目を打つ筈なるが一行は青島、大連奉天を巡業し各地にて大好評を受けたものであると相撲熱の旺盛な京城では素人の飛び入りも多く紅裙連の觀客も多かつた

線路上に石

鮮人の惡戲か

去る十七日午後七時頃京釜線大[illegible]新金泉間線路上數箇所に小石を積ね在しを附近通行中の金泉保線區に於ては此報に接し直に警察へ移牒する一方驛員を現場に派遣せしに其附近に怪しき鮮人二名彷徨し居たるを以て參考人として警察署に引渡せりと多分鮮人の惡戲なるべしと

同情金

十八日本紙記載『死を待つ女』と題する諸方トモエに對し龍山同情生より現金二圓託送方依頼ありたれば本社は直に右本人に傳達したり

御見送を感謝す

九月二十日　上田駿一郎　同　はる

仁川歌舞伎座 三日目狂言

仁川歌舞伎座の河内山一行は初日以來大入滿員の盛況にして三日目特り狂言は前狂言二度目[illegible]山安兵衞切腹[illegible]四日目伊達騷動[illegible]場對決[illegible]小助男之助[illegible]

運動界 リーグ戰 起蜂米信同志捷つ

仁川野球後援會主催に係る發會リーグ戰は十八日午前九時より山根町公設グラウンドに開始されたゝより先午前八時には參加各チームの選手は青年會前の廣場に集合各隊揃ひをして定刻意氣揚々と球場に入れば既に入場を待てる幾千のファンは喝采の如き拍手を以つて之を迎へ總て試合は渡邊後援會副會長の始球にて松島氏球審の下に開始第一回戰の如く起蜂對仁中の試合に入る兩軍共に練習不足技術尚ほ熟せず七回戰に於て起蜂十二仁中八のスコアーを以て仁中破れ續いて米信對アサヒの會戰となるアサヒは新設チーム勿論練習もなく初試合と云ふので相撲目ならず勇猛米信に歯も立たず遂ひに三壘を踏む者なくして二十對零の大スコアー五回を以てゲームセツトとなる午後二時興味ある試合として期待された同志會對銀行の試合に入る兩軍陣容を整へて必勝を期したる事とて自から緊張を見せる同志會は新鋭大崎、嶺齋のバツテリーを以て今春の優勝チーム銀行に向ふと全銀行は石井上を以て克く戰ふ銀行利あらず大崎の熱球に打擊延びずして五回迄更らに得點なく意氣同に於て一舉七點を舉げと思頗みに加はり同志の陣容聊か亂れんとしたが六回裏に於ける同志の猛襲防ぐに途なく瞬く間に六點を舉げ遂ひに十三A對九のスコアーで同志の快捷なる時に雨足繁くして後の仕合見合ふの余儀なきに到り第一回戰[illegible]來る廿二日の祭日に行ふ事となつた

小雨後霽

十九日朝低氣壓は群山附近にあり[illegible]北部は北風流行せり二十日京城は小雨後霽となし氣温降下すべし

京城本町 ちゝぬや
秩父銘仙夜具地 蒲團の御手配は今 本場 最低相場の格安品 新荷着 廿六七圓より三十圓位まで

青年習字 速成會員募集
字の下手は一代の損

△字の下手な位見苦く又其人の人格を傷くるものはない、實際之何人からも字の世に字の上手と下手で一代の損益は非常のものである、併し諸君が今更小兒と同じ樣に習字手本の稽古をせずとも何時迄も上達せず、其に於て本社が特に中年の人の爲めに進歩せしむる現代式の獨特練習法に依り僅々三ヶ月で立派な筆跡に達した云ふ仕組である、今や十七回の新會員募集である、何れも入會者か中年の人即ち熱心の人多きが爲め驚く許りの好成績を示したのである、

△方法は其數授法は何人でも全部の新機軸、全然特種の練習法に依り自ら趣味を感じ草かなを修了し文字の上達を望む人は三ヶ月一錢も要せず、一日家事の傍ら二三十分づゝ練習せは可也

△申込あれ、外に各官衙學校より非常の好評を受くる希望者はハガキで入會さしたる御申込あれは直に第一號を送り會費は後より集金郵便で取立て一覽の上よろしければ御申込を乞ふ

東京赤坂丹後町　日本青年習字會

金牌受領 木梅香油 髮［illegible］

一朝鮮信託會社株特別賣買
一仁川米豆取引所株、朝日醸造株、朝鮮燐寸株、朝日工商株、仁川水組合株其他各種株
一電話家屋賣買扱一應話今賣物有
仁川宮町　加來太藏

專賣特許 萬年筆用 アサヒインキ 粉末 青黒、赤、青、紫、黒
發賣元　川崎商店營業部
地方在住諸彦ノ爲メニ本部ハ末ニイス・キン・チ推獎シテ容易ニ溶解シ色澤鮮麗ナリ
京城大和町一丁目 電話二八二一番 振替京城六七一〇番

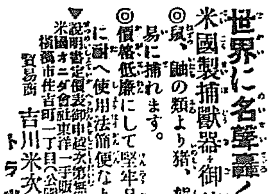
ベルン大學醫學博士　長岡先生
生殖器障碍 神經衰弱 根本療法
最新醫學の智識を基礎とし自己の豊富なる經驗に基き神經衰弱、生殖器障碍、陰萎、遺精、早漏等の治に全治すべき根本的發法を述べ數多の實例證を舉げたる良著病者治療の羅針盤として連に一讀を勸む
定價一部五十錢 送料共
東京本郷湯島天神町一の廿二 振替東京二七一二六 新療堂

オーバースエツター
純毛アンダーシヤツ・各種製織
▼新型カタログ御申越次第無代進呈
毛織製品問屋 大谷義商店
大阪市西區江戸堀下通二ノ三 電話土佐堀二六六五番

海産物雜貨 食料品 米穀 雜貨 委託 賣買 仕切 輸出入 賣買

水原城内鍾路 谷丸山商會
電話二ヤマ 私書函參番

新荷到着



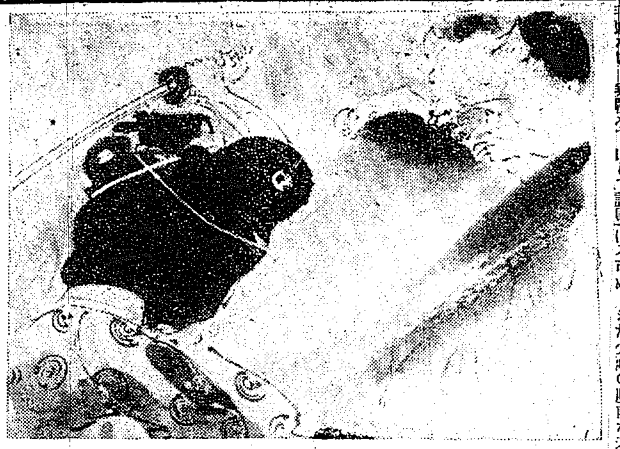
世界に名聲轟く米國製捕獸器御使用
◎鼠、鼬の類より猪、熊等迄容易に捕れます。
◎價格低廉にして堅牢且つ永久に耐へ使用法簡便なり
▼説明書定價表御申越次第無代進呈す
米國オニダ會社東洋一手販賣店
横濱市住吉町一丁目（公園前）
貿易商 吉川米次郎商店 トラップ部

寛永御前試合

小金井芦洲講演

第九十二席

されば其腕前は却々出來るが此介藏と言ふ奴は詐つて高慢で何時まで此所に居た所が仕樣がない、是だけの腕前があれば何所に往つても仕官が出來るご些と、これは一つ先生を欺いて出やうご一日介『先生、ごうも恐らく御厄介になりましたが、私はモウ劍術を以て世に立たうご云ふ考へは思ひ止まりました剃髪を剃し出家得道を致したき望み、ごうかお暇を頂きます』家原先生も腕前は惜いが、彼が性質を知つて居るから『イヤお前が出家で世を送らうと言ふなら、强て止めは致さぬ』良い塩梅に先生を欺いて、其後こそ剃したけれども出家になる氣は毛頭ない、乘鞍を下りして諸國巡歴、道場を見るご飛び込んで立合を申込む、何所へ往つても介藏に及ぶ者がない。そうなるご愈々介藏が慢心を致し、先づ此分では立派な劍術使ひ、然しごうも六角介藏では名前が惡い何ごか改名をしたいと考へて、丁度乘込んで來たのが周防國の岩國、錦帶橋を見物しての歸りに一つの川があります、その河岸に柳がズーッと植はつて居るが根方に腰を打掛けて四邊の景色を見て居りますると、吹いて來る風が何ごも言はれぬ良い心地、思はずコクリ〳〵ご睡魔を催し、何時かトロ〳〵とする中、介藏の顔をサラリご撫でたものがある、ハッと驚いて眼を開つたが何もない。又もコクリ〳〵する中、吹き來る風と共に又もサラ〳〵ご面を撫でるものがある、ヒョイと目を開いたが何も見えないから 介『ハテ何だらう、扨ては此の近邊に惡い狐狸ごも居つて悪戯をするものと見える、誰か今度出たらば美事二つにしてやらう』と腰に帶びたる家重代の太刀を引寄せ、鯉口切つて眠れる風をして居ると、颯と吹き來る河風に、サラ〳〵サラ、エイッと拔き打ざまに横に薙拂ふと、確かに手應へがあつた、目を開いて見ると柳の小枝が落ちて居るばかり 介『ハヽー何んだ是は、イヤ風の爲めにこの柳の小枝が煽られて拙者の面に觸つたのであるが、是は不可ぬ、まだ介藏の腕前が未熟だ、斯う油斷があつてはならぬ、今一修行しなくてはならぬ就ては幸ひだ、一つ名前を變へてやらう』と茲に劍刀齋と號を付け、岸の柳と書いて、岸流、姓も佐々木と改めた、斯て廻り廻つて乘込んで參つたのが播州姫路の城下、山田屋源兵衛方に泊つて居ります中に、圖らずも領主若狭守樣の御狩の當日、非常な賑ひである、主人の山田屋源兵衛に案内をさせて、狩場を拜見に出ると、丁度貴頭ほひ勢子共が倒れ竹を以て木の根、岩角を叩き獸を追出しまする所へ、現はれたのが彼此れ犬程もあらうと言ふ一匹の白猫、猛り狂つて若狭守の身邊を窺んで飛んで來る、銘々アレヨ〳〵と立騒ぎ、弓組鐵砲組の者が頻りに討たうとするが討てませぬ、其を遙かに見て居りました岸柳ごヒラリと見物の中より飛出しの白洲で一刀の美事に討取まして、早速お屆け申した所が、木下若狭守に恐くも感服あつて、是々ご大事を申上げる 殿名の身分をお尋ねになりましたご家老やご家中の面々につては 具れまいか』このお言葉に、渡りに船ご岸柳は悦んでお受けを致し、二百石の食祿を頂戴して木下若狭守の御指南役に抱へ込んだが、家中の評判も割合に宜しい、ところが矢張り量見の捨くれたのは直らない、時々變な事をするから、家老の木下將監、木下隼人なんぞ云ふ人から睨まれるやうになりました、するご吉岡無二齋ご試合をいたし、その試合に打負たるを遺恨に心得、武者修行の爲ごあつて三年間の御暇を願ひ、姿を晦まして無二齋を狙擊し、何食はぬ顔で立歸つて參りました、それは前以て申上げたやうな次第であります。



天下一品 京染 京城本町三 ○にや

花の雲 發賣元 トキワ商會

京城南大門通銀行集會所前 御表具師 相田群雅堂 特に入念調製可仕候

乳子 懸賞 キムラヤ パン 明治町 電話二〇八七

將棋新手合(四)

於大阪市西區阿波座木見七段宅
左香落 ▲三段 龜山勝次郎(釜山)
△二段 岡田 豐(釜山)
圖は九六歩迄の局面
▲持駒 岡田氏 角金歩四

◇手順◇
△七二銀(打)▲六八銀△四六桂▲二九金△三八桂(ナル)▲三一龍△五二金▲一六角△四三銀▲三八龍△同龍▲同角△三四飛△四七角△三八飛(ナル)▲二五角△三七角△二九歩(ナル)▲(ナル)△同銀▲六二金△六一銀(左)▲七四桂(打)△同歩▲同桂△七三玉▲七二金△同銀▲七五飛(ト)

講評

△(ヘ)四六桂打ち面白からず此處六四歩と突き敵の桂を攻める處なり
▲(ト)七五飛は六五飛と打つ方早し
(以下次號)

暦 九月廿一日

水曜日 (舊曆八月二十日) 劍北方 ▲丁亥 ▲二白 ▲婁宿 ▲滿

▼一白▲油斷なく周圍に氣を配るべく退嬰的却つて利を得る日
▼二黑▲浮躁にして諸事徒勞に歸し易し約束事亦手違ひ多き日
▼三碧▲慕はしく目出度き日開店就職等は素より旅行結婚亦吉
▼四綠▲物事すら〳〵と捗り利益多き日常業新計畫何れも大吉
▼五黄▲一寸調和のされ難き日辛抱して時節の到るを待つべし
▼六白▲待てば甘露の日和の譬急がずとても吉運の廻り來る日
▼七赤▲細やかな日和開店旅行披露結婚其他物事上首尾
▼八白▲兎角反對に行き易く存外の損失を招く日新しき企凶
▼九紫▲口舌議論の事あり外內に利益の多き日

奉天より

▲十四日夜十間房に於ける支那側の我に對する暴行事件に就て……る決心を以て支那側へ交渉が開始されるご信ずるが、續づて當時の事情を觀て怜悧と省察……に十二分の注意を拂ふと共に當事者をして夫れを有利に展開せしむべく努力するの必要がある……揮つたこなるこ一切合切委せ切つて殆ご顧るものはない樣な一種の態度を有してる、がコン……るの態度を執つて貰ひたいものである、序あるから一寸希望を開陳して置く、……の制度を改めざる以上は又屡繰り返される事であらう故に是を機會に現在の制度を兩者の間……の警察でもない所謂商埠地警察なるものを設けて一般の治安維持に當らしめたらば如何……地內に於ては日本人は日本側支那人は支那側に於てすると云ふ……

▲斯の如きは正に平生からの訓練の足りないのを遺憾なくサラけ出したものであると同時に……が敏活を缺いだご多少批難の聲がないでもない

▲其れに引きかへ支那側のア……て數十名の巡警集合活動を開始したのである、而して官民合同上下一致して暴行の限りをや……の敏速サ活潑サはチト習つても惡い事ではあるまい

整腸消化劑 ビオフェルミン

優秀なる腸内制腐・整腸・消化・の効果を奏する本劑は總ての腸疾患に對し治療及豫防劑として乳酸菌劑中第一の聲價を有す

粉末及錠劑あり…… 全國知名の藥店にて販賣す

製造元 神戸衛生實驗所 神戸市二番町二ノ一
發賣元 武田長兵衛商店 大阪市東區道修町

124.

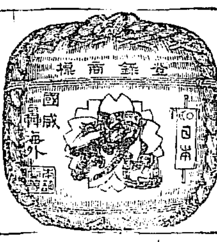
キヽメ早キ りん病薬 リベール

うみ・いたみは特製リベール 五日分でとまる

悪性用特製 五日分 二円 十三日分 五円
軽症用 五日分壹円 十日分貳円
送料内地十二戔海外四十五戔

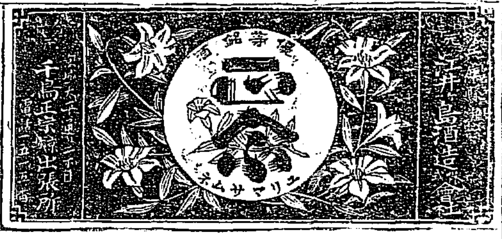
大阪西區九條通四丁目 發賣元 九條藥局 藥劑師 竹村宗次郎 振替大阪一八六〇番 電話西三三三番 全國到る處の藥店にあり

櫻正宗 櫻魂



サクラマサムネ 櫻正宗
サクラダマシ 櫻魂

醸造元 山邑酒造株式會社 兵庫縣灘魚崎
發賣元 山邑酒造株式會社 京城支店 京城明治町二丁目



賛化病院

京城府旭町一丁目 電話二四番
醫學博士 古城憲治
内科 小兒科 入院隨意
毎日五名を限り施療す

海へ!!山へ!!溫泉へ!!

お持ち遊ばす道具は弊店の籐バスケットの中へ

弊店製造の籐バスケットは體裁堅牢命知らずですそして唯だけでも輕い床しい何とも云へぬ好い感じを與へますだから避暑や旅行には必ず皆樣の御滿足を得ます

籐バスケット製造元 荒川商店 京城南大門内電車停留所

嚴密なる試驗の結果

卓絶せる効果と絶對無害を保證されたるホーカー液及び其他のホーカー化粧品

ホーカー化粧品 實驗表

品名	主要効果		
ホーカー液	生地より色白くす	ロヤケアセモを防ぐ	剃刀負を防ぐ
ホーカー白粉	絶對無鉛無害	ノリノビツキ良好	着物の襟を汚さぬ
ホーカーバツト	天然美を現はす	衛生上有効無害	最上の香料加味
ホーカーオナー	肌をなめらかにす	肌の根本を美化す	白粉のノリノビ好し
ホーカー水白粉	[illegible]價値十倍	化粧クヅレせず	無害白粉ヤケせず
ホーカーポマード	髪が自由になる	洗へば直ちに落ちる	香料極めて豊富
ホーカー美髪液	漆黒の髪となる	フケヌケ毛を止む	赤毛チヂレ毛を直す
ホーカー天然香料	萬花の精を蒐む	香氣極めて高尚	等量價値二十倍

怖るべき初秋のアセモを防ぎ 色白く美人となる家庭化粧料

ホーカー液

全 國到る所の化粧品小間物店藥店等に販賣して居ます 萬一品切の節は三錢切手代用直接本舗へ御注文下さい

ホーカー液定價 大一圓十五錢 中五十八錢 小廿八錢 送料內地六錢

ホーカー化粧品本舗 東京神田和泉橋 堀越嘉太郎商店 電話神田一四三一・一四五一 振替東京一五六五

醸造元仁川港 日本醬油株式會社

主婦は讀むべし

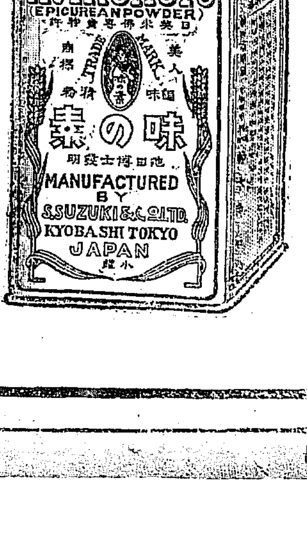
臺所に無くてならぬ品

お使ひ遊ばしたら……キット
■大變お美味しかつた
■非常に便利である!
■全く他の調味料よりも徳である、と思召すに違ひありません

原料は小麥の蛋白質

味の素

瓶入よりか罐入がズツトお徳用です



全國到る處の乾物食料品店にて販賣

0—48

[illegible]の給料支拂後りがあるので今てる一方チョコ〳〵騒ぎを醸いと云ふので赤緣賑業の我が領事【奉天】[illegible]姿都統が轉任し後任汲金純氏がて居るらしいこの事である勿論[illegible]の如きも最近更迭さなは赴任に當り其の歸資こして大にかゝる大歌舞伎役者[illegible]

新任熱河都統汲金純氏【釜山】[illegible]

朝鮮私鐵振興策(二)

私鐵協會の主張

朝鮮鐵道の特長

(二)朝鮮の文化産業の發達を圖るに當り鐵道は其基本的施設の主要事項にして一方民心を緊張作興するの必要具なり而して總督府今日の財政上朝鮮鐵道の完成は國鐵と私鐵とを併進するの外なかりしこと

(三)朝鮮財政の確立を計る爲めには歳計の増加に應ずる財源の涵養を圖ること緊要なり鐵道の完成は將來に於ける朝鮮財政の財源涵養上缺くべからざる緊急の措置なり一時の注ぎ込は將來の償還は勿論朝鮮財源の有力なる源泉たり得る處に財政計畫の可能性あること

(四)朝鮮の鐵道は建設後少くも三四年間は收支の引き合ひ難き線路の性質にして貨物の如き鐵道を架けたる上之を増加するに配慮すべからざるを以て當初の十年間は到底順調の採算出來ず建設後數年は如何に苦心努力するも缺損あるを免れざること

(五)缺損補塡の制は現下の鐵道の人氣を維持し資金上に必要適切の事なるも政府より見れば無限の責任を負擔する事となり從つて財政の基礎を危くすることゝ並に會社の依頼心を増すと云ふ上よりの反對あらんも其然らざる以所左の如し

(イ)從來の經驗に依れば缺損を生ずる期間は建設後數年に過ぎざること

(ロ)缺損率は鐵道の性質として僅かに其幾分に止るものにして全損の如き大額を要する事決してなし鐵道は他の製造工業等と異り財界の變動其他經營の巧拙に依り不時に大なる缺損を生ずべきものにあらず共缺損額は殆んど豫定し得らるゝこと故第一に於ける財政上の懸念を要せず

(ハ)毎日殆んど收支を見ること得且つ經營上の監督甚だ容易なること故依頼心の如き恐は朝鮮の鐵道界には左まで共案なく要は維持發達の目的を達する爲め協同努力の頗る重大なること

(ニ)各社の事業が著々進捗するに於ては各社を通しての缺損は甚だ少額なるべく而かも之の小額の缺損補塡の保證が鐵道促進上多大の効果ある次第なること即ち前項の如くこせば缺損補塡の制度は有難からざる如きも此の數字上若くは金額上の問題にして資本家の出資を促す人氣集中の効果は數字上若くは金額上の打算以外にあり要は政府の財政に於ては餘り影響なくして資金の調達上無上の効果あるべし

現取進捗

京城現株取引信託株式會社は信託事業勃興の折柄こて其時機を得たるものなりこの人氣に投じ贊成株の申込は意外に多く一方發起人は此の好機をすかさず一日も早く營業開始せん意向にて著々事務を進捗せしめつゝあるが贊成株の申込は二十日にて締切りこなすべく公募は目下の所株式發配の都合にて尚未定なり同社發起人たる中村再造三好和郞氏等は十九日總督府、道廳、各銀行會社を歴訪して會社設立に對する諒解を求めたり同社は株式方面には特設通信機關たる朝鮮實業通信社との連絡あるを以て機敏なる報導を以て業務の進展を計り得べしこなし一般に好望され居れり

綿布商大會

重要議案決定

朝鮮綿絲布商聯合會は既報の如く十八日午前十時京城ホテルに於て第二回總會を開催したるが會する全鮮各地より三十三名にして定刻開會營原會長議長席に付き朝鮮汽車運賃引下に關するしが更に件外十件を協議したり主たる決議事項左の如し

一、綿絲布に對して特定運賃の適用なきを速かに之が適用を要望する件右は委員を選定して京管局を往訪陳情したり

一、内地積込附帶費引下の件大阪に於ける主要運送店五店は關東して一個に付五十錢以上の不明不當の附帶費を徴收し居り一ケ年の積込總數十萬餘梱に見積れば五萬圓以上荷受主の損失なるを以て極力之れが改善を期し大阪運送店側に於て交渉に應ぜざる場合は指定取扱運送店を大阪に設置する事に決定したり

一、延取引期日協定の件取引期日の短縮を圖る趣旨にて現金取引に向つて進むこと共に廿日以上の延取引を爲さゞること及地方は場所に依り商習慣を重んじ除外例を設くる事に決定

一、海上保險率引下げ統一に關する件海上保險率は目下區々なるを以て該保險率を一定の處迄引下ける事を各會社に交渉し若し不調に終りたる時は特定會社を選定する事に決定

一、聯合會に於て綿絲布に關する一の調査機關設置に關する件内地紡績聯合會に準じ權威ある調査機關を設け活動する事に決定尚當日の集合を機こし鮮内綿絲布諸紛關係を緩和する爲め各手持品の相互賣買を行ひたり

東拓豆油工場

東洋拓殖會社にては擬て大阪に於て極めて小規模に大豆油並に大豆粕食料品製作の試驗中なりしが更に大規模試驗を行ふの必要を認め大阪に試驗的工場設置の計畫中なりしが總ての計畫も略了し近く右試驗に取かゝる段取りこなりたるを以て諸種の便宜上本店直轄の許に大阪出張所を設ける事に決定しそれが先文雄氏十七日大阪に出張し準備に就きして本店試驗課諸參事本倉中なるが本月中には出張所開始の運びに到るべしこ而して期

全鮮實業大會

二十一日午前十時より京城公會堂に於て開催せらるゝ全鮮實業家有志懇話會に就ては既に發起者側より左の三項に付意見を求めたり

一、朝鮮の富力增進に關し最も急務と認めらるゝ施設並に其實行方法

二、等地方及び御熟知の地方に於ては將來大に發達せしめ得べき有望なる産業種類及び其助長方法

三、朝鮮一般民衆の生活を向上せしむるに付いての要點

土協臨時總會

朝鮮土木建築協會にては來る十月五日午後一時より京城公會堂に於て臨時總會を開催し左の案件に付協議する由

一、社團法人朝鮮土木建築協會設立の爲め現協會解散の件

二、清算人選定の件(決議案)

三、社團法人設立許可申請發起人選定の件

○朝鮮銀行券 十七日現在左の如し

發行高 一〇三、〇九七、〇〇一
正貨準備 五三、七四四、九四四
保證準備

○京阪金利 十七日現在左の如し

	東京	大阪
コール 無條件	八五	[illegible]
翌日物	七〇〇	一七、〇〇
六十日物		
普通割引歩合	二四、〇〇	一六、〇〇

金剛砂

▲京仁間に於ける最近の經濟現象こしては信託會社の勃興である▲同種會社の頻出を恐れる者もあるが一面には確かに信託事業の活動し得る餘地あることを窺はれる▲信託事業の勃興と共に製氷事業の續出も注目に値する▲一方は朝鮮天然氷會社で外は京城天然氷會社である▲名前こそ朝鮮こ京城の違ひはあるが共に漢江から採取する天然氷である▲兩會社こもお互に合併を申込んで來たが拒絶したと聲明して居るから株式申込の好調は間違ひない所である▲朝鮮信託會社の拂込も無事決了した▲拂込終了の上は斷然人氣を持ち直すであらうこの觀測である▲十月は京仁を中心こして新設會社の拂込月で其總額は三百萬圓にもなるであらう▲金融界は一時的にも緊縮を見るであらう

株式 (十九日)

現株市場出來値

銘柄	前場 寄	前場 引	後場 寄	後場 引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
貫銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
漢銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮土	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電興	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝郵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東亞	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝煙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
乙の部				
信託	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
短期取引				
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 甲 四千五百九十枚 乙 千百二十枚 計 甲 八十萬九千五百枚 乙 四十五萬三千六百五十二枚 期 六千八百七十枚 計 六十八萬九千九百五十枚

東京現株

銘柄	十九日前場	十七日後場
鮮銀	一二六・八〇	一三七・〇〇
同新	四一・〇〇	四〇・九〇
東拓	六一・五〇	六二・〇〇
同新	二〇・五〇	二〇・七〇
鐘紡	一一九・五〇	一一九・〇〇
同新	二六・〇〇	二六・〇〇
殖銀	五一・七〇	五一・五〇
同新	一五・八〇	一六・五〇
東株	五五・〇〇	五五・七〇
同新	一二五・二〇	一二四・〇〇
北取	八二・〇〇	八一・〇〇
滿毛	二〇・五〇	二〇・七〇
[illegible]紡	二六・二〇	二六・〇〇

大阪株式

銘柄	十九日前場寄付	十七日後場大引
大株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]

銘柄	十九日前場大引	十九日後場寄付
大株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]

安東株式

○十九日前場

	寄付	大引
安取 當	三五・四〇	三五・二〇
安取 先	三五・七〇	三五・八〇

前場は暴落

京取は爾三日來同一腦内の小高下を繰返しながらも底意は何處となく氣重い風が見ゆ眼先何れかと云へば強材料にヒン付く分量よりも弱材料に挑き易い狀勢であつたが今朝は果然内地の第二次暴落を入れたること一面某々仲買の拘引事件ありこれが取調べの進行と共に他の一二仲買店にも波及せんとする懸念あり取引方法に對する其の筋の眼は益々光らんとする形勢に買氣全く委縮し短期百八十圓九十錢ざザリ安を續け七圓揚み往來したが氣味らの不勢に嫌氣投げを誘ひて引際五圓八十錢を崩し三圓五十錢安今週七圓九十八圓と跳れたがこの廻り四圓七十錢の安値を見せ五圓二十錢と引け四圓安先週八圓九十錢と寄りたが買物多くこの廻り十錢の安値を見せ六圓七十錢と小戻し四圓五十錢方下押し仁取は九十錢高大新は休日前の氣七圓方の暴落が移し延べ二十五圓と入れて恐怖的投げ物出でしが一面大新の二十圓臺は引かれても知れたものと見る割安思ひの買物もあり短期二十七圓と寄り五圓五十錢の安値あり六圓五十錢と引け七圓二十錢方暴落 東興煙草は高調に力を注ぐといふ到底英米トラストの敵にあらず恐らく資本金の全部を廣告料に費やすも右トラストに對抗することは不可能なるべしと見る株當なる悲觀說あり相場は益々崩りて親株五十圓拂込のもの四十圓五十錢の買物あり三十九圓九十錢の値札を掛け安取も亦甚だ振はず今週三十四十錢と寄り九十錢と引け十圓七十錢と寄り五十五圓七十錢に寄り五六十錢ありて四十錢と引け一圓十錢安を示した

京取の崩落

賣人氣旺盛

兩三日來陰險不定の堺に切らぬ商狀を辿つた京取は仲買人拘引事件内地株の第三次暴落といふ悲材料に臆くも四五圓方の崩落を演じた之れ四圍の事情が未だ買方に味方する何物も見出されざるに拘らず單に當り屋の川崎が買ふので之れに提灯を付けてさへ臥けば儲かるものと信じた手筋が多いだけに賣株を引取る資力なき結果仕掛くるのも多く短期取引に限られて居たが賣方の提供株漸やく共に信託會社の代引資金窮乏となり日歩は二圓五十錢に暴騰して唯一斉引上げられんとする狀勢を眺め嫌氣を誘ひたる事も一因を爲して從來の如く買方主力たる川崎こても後の有力なる仕手がバラ〳〵なのでなくて大勢に逆つての集團であるだけに隨つて前場の短期には他店に遲れて可成り買拔けた形跡があり來週の引際少しく買手を扱つたのは日歩[illegible]

本日の受渡

銘柄	株數	代金
京取	二、四五〇	二六四、六〇〇
大新	七〇〇	九、二四〇
鮮新	一、〇八〇	一九、四四〇
上取	五〇〇	一〇、二〇〇
朝紡	一五〇	三、一五〇
殖新	四五〇	六、七五〇
京信	一一〇	一一、一一〇
東亞	三〇〇	一三、六一〇
貫銀	一一〇	九九〇
鮮土	五〇	七〇〇
滿鐵	三四〇	三、〇六〇
鮮京	一〇〇	四一〇
拓新	三〇〇	六〇〇
安取	六、六九〇	二二七、四六〇
換東	三〇〇	一、二六〇
滿毛	七〇〇	一、四七〇
電興	九〇〇	六三〇
仁取	二〇	四〇〇
合計	一三、〇八二	五七四、〇七〇

尚き經驗を以て唯一の誇りとして居る迎つて

主要株歩ミ値段

前場

京取(今)一〇七・九〇 八・〇〇 七、
二〇(來)一〇八・九〇 九・〇〇 四
五〇〇 五・〇〇 二・〇〇 三・〇〇
八〇〇 七・〇〇 八・〇〇 六・〇〇 七・〇〇
八〇〇 五・〇〇 六・〇〇 五・〇〇
安取(今)三四・七〇 九・〇〇(來)三五・〇〇
七〇〇 五・〇〇 六・〇〇
四〇〇

短期取引

京取 前場

五〇〇 一〇八・九〇 八・〇〇 七・
三〇〇 一三〇 七〇〇 六・〇〇 四・
八〇〇 二〇〇 六・九〇 〇・〇〇
九〇〇 三・〇〇 一〇・〇〇 六・〇〇
二〇〇 五・〇〇 二・〇〇
〇〇〇 五・九〇 八〇〇
大新 六〇〇 一二・〇〇 六・〇〇
三〇〇 七・〇〇 六・五〇 六・七〇
五〇〇 五・〇〇

短期日歩

銘柄	約定	賣方	買方
京取	一〇七・五〇	一・〇〇	二・七〇
仁取	一〇四・〇〇	一・〇〇	一・九〇
大新	二三六・五〇	一・〇〇	二・〇〇
滿毛	二二一・〇〇	一・〇〇	二・〇〇
朝紡	二二五・五〇	一・〇〇	三・〇〇
東紡	一一六・〇〇	一・〇〇	三・〇〇
拓新	二一一・〇〇		二・〇〇

後場小戻し

後場の京取は短期五十圓と寄り八十錢方下鞘れたが跡押目狙の買物に六十錢四十錢と引け六十錢高今週二圓七十錢來週二圓二十錢方引返したが眼先十五圓臺に戻すのこ百圓臺を割るのこ孰れか早いかと强弱の分岐點となつて居る

株界片々

▲京取の現株賣れは益々甚だしくなつて恐らく五萬株位は京取に集まつて居るだらうとの觀測が多い▲それらの株が何處から出るかといふに賣方の主力たる新田は各方面から道入るので急に信託會社の代引拒絶で困つて居るさうだ▲京取にも銀行は貸して呉れず金は要る中にいふ連中が正株を持つて來てうといふものもあり始末▲預かつて呉れさいとから京取へ來て如何に貸株がダブ付いて居るか判る▲京信と云ひ京取の發して京城にも大分信託熱が流行して來たが殺信こ云ひ發信こ云ひ現信と云ひ皆各々特色があつて発生目的が全然同一と云ふのでないからマア結構▲其他にも氷會社が二つ一時に生れやうとして居るがつは株市本位の大仕掛な標榜し一つは京城市中を本位に十年以來の穿き經驗を以て唯一の誇りとして居る迎つて

米況 (十九日)

仁川期米

前場遲鈍

休日前阪地の突飛高に牽制されて二十九圓八十錢と擔ぎ上げしも買方は例まで頑張らんとする向多かりしも賣氣跡を配呆けの六十五錢と下押しに打止めしが引跡各地の一齊崩落高に共氣配尼方配三十丁高を入れ今朝は共氣配無いに受け再び買出來ざりし爲め中二十九圓五十錢先三十九圓八十錢と寄付きたり

▲第二節 大阪寄付三十八圓九十四錢に二節九圓〇三錢を入れ當八圓六十錢中五十錢と變らざりしも先三十圓丁度と始めしが買方の利喰ひ急ぎ遂に壓されて八十四錢と叩かれ七錢引

▲第三節 大阪跡八圓八十錢の安値に當六十五錢中四十五錢三錢と持分先八十四錢より七十四錢と押し

▲第四節 大阪跡七十五錢ザリ安を受けて當七十五錢中三十八錢と持合ひしが先は七十五錢より四錢さ下押し

▲第五節 當六十五錢中三十六錢と九錢と頭重く引

▲第六節 當六十五錢中三十錢より一錢と下向し頭先大阪跡九十錢迄の高騰に伸力殺がれ七十八錢と押し

今後の鞘關係

大阪の三十九圓飛躍を眺めたる當市場が今朝漸く三十圓の關門に突破たるみに九圓七八十錢に之れ抜く事能はず無氣力の場面を見せ彼我の鞘は今や九百丁位に擴大せるのみならず此調子を以て行く時は秋派の雛せる千丁鞘も强ら一笑に附し難からしむべしれども今渡正米本位に移る時代なれば此頃期米高の刺戟を受け内地筋の買氣を促すに至らんか産地買物薄い折柄丈けに其反響は迅速なるべく秋派が如何に變作を見越し樂觀に押しけるさいへ今日の大上鞘は無理に安へんとするは抑つて持久の買方に好箇の買場を與ふる事ならんと正米に小口高しても現在の鞘の云以上は小口乏しく何れにしても正米の成行に於ける鞘の伸縮は一に正米の成行にありといふべし

朝鮮米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 廣澤正次郎 電話長三六五番

玄人筋の見解

斯かる不自然の鞘開きが八月で今の先限が十錢時代であつたら何ぞ會買を試みる手口のないにも限らぬが何分十一限と云へば新米の氣分濃厚さなる處へ持て、加へて變作と來て居るのみか新古の格差一圓から打算すれば時は中限より下鞘に在るが至當なるにも拘はらず上鞘を持續するのは阪地の鞘より觀て割安の觀があるさ一派は又た迂潤に買進み難いこれ强氣の主力筋が自派の結果であるし今日の鞘が縮小なすに作宏上の持論で現はれる雪崩の惧な貨物を一手に握つて手の目立つた買物が潜在せないと上到底不可能であるが阪地の鞘から確かに割安の觀があるが自地の正米より打算する時は未だ手の威力を以つて高張れると云ふも定期の方が割高の觀ある等之れも仕一觀する事は出來ないさ說く玄人筋もある

硬派腰入深し

大阪天候雨にて硬派の腰入れ益々深く特に東京筋もく買進みつゝあるが出所よりの買物相當に入込み居れりと

在米減少

仁川穀物協會の調査に係る市内六銀行の十九日現在米高は三等合格四石を二百三十石地揃玄米四百五十三百位石に對し前週に比し二千六十五石の減少を示したるが大豆は四斗入十三俵並に三百四十二叺五斗入四百二十三叺袋入七千四百袋にして前週より二千三百三十六石增加せり

米界餘聞

鮮米が内地の市場で如何に歡迎されるかは嘗て知る人ぞ知るであるが其の有力な證據には今年は九百丁違ひのな作つた年でさへ八月に内地の米共に無し、殆んど供給の形成と記錄…

ても拘はらず今年は內地の作柄惡しを見かけて斯る不自然の鞘開きが演ずるさはドゥ考へても一度は其らさうと云ふ所で正米から打算すれば納りがつかなか咎めや暴落されは納りがつかないか

後場持合ひ

▲第一節 當二十八圓七十錢中二十九圓五十錢先二十九圓八十錢さ二
▲第二節 當出來ず中二十七錢先七十四錢より六十二錢と押し七十六錢と跳ね
▲第三節 當十五錢より七十錢を下押し七十錢
▲第四節 十錢引公定七十四錢
▲第五節 先七十四錢より七十錢さ押し一錢引公定七十三錢

	十九日前場	十七日後場
寄付	二九・八〇	二九・四九
止値	二九・七八	二九・六五
高値	三〇・〇〇	二九・八〇
安値	二九・七〇	二九・四九

○前場公定値

	十九日	十七日
一節	二九・八〇	二九・四九
二節	二九・九二	二九・六三
三節	二九・七八	二九・五三
四節	二九・七七	二九・七〇
五節	二九・七八	二九・七〇
六節	二九・七八	二九・七〇

取組高 當限 / 中限 / 先限	二二、八六三 / 二九、一六四	
出來高	四一、四千石 / 四四、〇四四百石	二十六萬五千石 / 四萬六千二百石

賣買差引殘

賣方		買方	
㊀二〇〇	▲和七〇〇	▲四	
㊁二五〇	▲三引三六〇〇	▲四	
㊂一三〇〇	▲蓋一九〇〇	▲丸	
▲九一〇〇	▲丸一一〇〇		
六〇〇	▲谷一〇〇〇	▲丸	
台二四〇〇	▲丸金五〇〇	▲山り七〇〇	

○十九日後場 ▲九北三二〇〇

群山正米 十月中限米限二十九圓十錢十八錢物八圓八十錢(十九日)

京城正米

移出白先約

白米移出口は阪神方面の買氣鈍き一種中鮮地方の賣惜しみ地場買易し、商の買氣あり今朝は一等石拔十二圓六九月三十日渡二東三十三圓二十錢にて川渡せり商手持の餘裕ある精米所は此處多少探りの向あり神方面は今一息の向ありて難肝心の阪神方面の商談は運ばざる模樣なり

大豆

久しく不振を極めし段込み始めしく元より高値は買氣遂に仁川渡しの十五圓三十錢を商談遂に成立せし如き玉を商賣ありしも不申

小麥

内地筋の買值ほしによも今朝は江景無檢査物仁川渡し十五圓六十錢沙里院合格新物京城商銀倉庫渡しにて京城七十五錢にて南川及金郊汗蒲物は仁川渡しの十六圓六十七錢迄手合せ行はれたりさ

仁川正米

定期高に連れて手持筋は三等合格二十八圓七八十錢を唱ふるも内地への白米は一等精米所見込を入れ不振の爲め精米所の商內あり小口物は八圓五六十錢見當を以て手々取引行はれ居れりと

釜山正米

大阪定期暴騰の結果賣方强硬にて二十錢所にて一千六百叺の商內ありたり大豆も正米に連れ好況を示めし新大豆十六圓五十錢にて七百五十叺の商內ありたり(十九日)

東京期米

節	十九日前場先限	十九日後場先限
寄付	三八・七九	三八・五九
二節	三八・七九	四〇・〇九
三節	三八・七八	五〇・〇〇
四節	三八・六一	
五節	三八・八九	
六節	三八・六三	

大阪期米

節	十九日前場	十九日後場
當寄	三六・五一	三六・二五
中寄	三七・九〇	三七・七九
止め		
先寄	三八・九四	三八・七〇
二節	三九・〇三	七一
三節	八・八九	七八
四節	八・八九	七八
五節	七・七五	七八
六節	七・〇〇	七〇
七節	八・〇〇	
八節	九・六二	
九節	八・八〇	
止め	八・六〇	

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町 ㊣ 仲買店 電話二八一・(夜)一八三

兵庫期米

	十九日前場	十九日後場
寄付	三八・二九	三八・〇〇
止め	三八・一七	

仁川米豆取引所仲買人 布井仲買店 電話三三五・二四番

下關期米

正米五十錢高

	十九日前場 寄付	止め	十九日後場 寄付	止め
當限	三六・[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	三六・[illegible]	[illegible]	三六・四[illegible]	[illegible]
先限	三六・五五	[illegible]	[illegible]	[illegible]

仁川米豆取引 仲買人 海岸通三丁目 那須仲買店 電話長三三一、七六三 (電略)一二 又八一〇

大阪三品

米棉一圓五十錢安

	十九日前場寄付	後場大引
九月限	三九・六〇	三九・七〇
十月限	三九・六〇	三九・六〇
十一月限	三九・五〇	四〇・三〇
十二月限	三九・五〇	三九・六〇
一月限	三九・三〇	三九・五〇
二月限	三九・三〇	三九・二〇

	十九日後場寄付
八月限	三八・〇〇
九月限	三九・三〇
十月限	三九・三〇
十一月限	三九・九〇
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]

強胃消化錠 マーゲン 本舖 大阪 思保藥房

天下一品 珍 輸入 樂み草紙 花の卷 月の卷 輸入 戀草紙 男女若き男女が思ひ惡はれられない心の秘密 一大事なる、天下一品のたのしみの一時を特別割引で八十五錢とす。注文は九拾八錢で急送 五百名限り進呈 ●先着 ●懷中美人 紙袋入十枚一組 ●拾圓札 と二組を無代進呈 東京神田裏神保町 東京四三三七五 廣業堂

收益に多大なる 新職業 全く素人の方、短日時に自宅に居て…… 開業資本無資本 金もうけ 其キット 無代進呈 東京本郷區 日本通信樂學校

呉服屋が五十四で出來る 呉服店開業法 拾萬部限り無代進呈 大至急申込あれ 東京九段 久保濱呉服店 織物問屋メールオーダビジネス

京日案内
求職 知人年三十五歳 當務多年綿糸布業に從事英語簿記タイプライター可 事業失敗の結果就職を望む 高給不望 名在社 ▲就活字十四字 五行一回料金一回 三拾錢 ▲料金は前金の事
店員 二十五歳位のもの希望者は本人來談 ありたし 龍山榮町 平山縣呉染店 電話七〇三番
洋服 職工入用 釜山本町四丁目 共盛商會洋服部
電話 物あり電話 京城明治町二丁目 京城電話二七〇番 物籠山電話保存に付 番地 小出
賣物 元町二丁目拔場所二階 建家二階二十坪 敷地 住宅向平家 龍山電話一七八二 元町二丁目
市場 上讓る御希望の方は電話二三一番 京城旭町二丁目四番地 小林吉松方へ 調理師入用
讓店 照會は左記へ 京城旭町一丁目 電話一四〇三番 本町二丁目 御問合せを乞ふ
讓店 明治町一丁目 御讓り致したし 全ての人は左記へ 至急御來談を乞ふ 古市町二丁目 明治具商
女中 入用 高給にて雇度し 京城南大門小學校裏門前 德國洋行 電話一一參一

立木入札拂下 忠淸北道槐山郡上芼面慶尙北道聞慶郡加恩面東谷面所在國有林地ニ於ケル立木アカマツ其他合計 三萬一千八百十一尺締 此本數二萬二千八百三本 右七ロニ分割入札拂下ク詳細ハ九月十七日以後ノ官報ヲ見ヨ 朝鮮總督府

腸內強力殺菌新藥 ワカ末 醫學得業士 若林哲朗氏創製 腸消毒藥 こして其自體試驗に於てレゾルチン、ナフタリン、ザロール等の强殺菌藥に比し實に數倍の殺菌力を有し毫も副作用なし故に腐敗醗酵制止藥として理想的にして急性及慢性腸加答兒夏日の下痢に特効あり 大腸菌屬 殺菌藥こして赤痢が三日 腸チブス、パラチブス四乃至六日にて治癒せる幾多の實見例を有し大腸菌性腸炎、大腸菌性膀胱加答兒に偉効あり斯界大家の唱導する所なり 定價 一周末 壹圓廿錢 五十錢 三週分 金廿圓五十錢 同 二週分 金十一圓五十錢 劑 五週 金八十錢 說明書送呈 東京市麻布區笄町 南信堂藥局 振替東京七八五〇 大阪市伏見町(堺筋) 南信堂出張所

資本金參千萬圓 株式會社 朝鮮殖產銀行 頭取 有賀光豊 年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並に預金業務を取扱申候 京城府南大門通二丁目 電話長六〇一四 營業振替貯金口座四二〇番 道金庫振替貯金口座特一二三番 支店及派出所 (京畿道)仁川、水原 (忠淸北道)淸州、忠州 ……(咸鏡北道)淸津、北靑 ……右の外內地、滿洲、支那各地に代理店有之候

內科 胃腸病 形態 午後九時迄 京城本町一丁目 石川醫院 電話一三九〇番

一滋養豐富にして廉價 一腐敗變味の虞なし 食事及辨當の菜には好適品 惠喜昆布は茶漬、煖飯には最もよし 第一五節國納入品大阪鰹節商經 第二館島、九州方面東京部にて特に賣行盛なり 小賣店募集、各地一手販賣募集 佃煮昆布製造業 京城本町四丁目 ㊎山田商店 エキス昆布賣出

最高級 品質保證 生産無限 Y A 總ゴム靴販賣店募集 東京市本所區原庭町十三番地 青木ゴム製作所 電話本所二七五六、四二四 振替東京三七九九四

內科 小兒科 產婦人科 京城光化門通二〇三(李王職美術品製作所東側) 戶川醫院 電話三三四〇番 東北醫學士 戶川武 女醫 戶川錦子

井上立文、岩下直子、二等(百廿二名)三等(五百〇一名) ○十八日夜入港撫愛丸船客一等(六)

浮草（57）

入江新八 作　早苗 畫

蟬しぐれ（五）

秋子が庭に出るこ、葉の葵の蔭から切ひがツンこ鼻を打つて來た。彼女は如何にも夏らしい感じだこ思つた。夏の日盛りに避暑地の野道など歩いてる時に、斯うした匂ひがよく地から立ち昇つてるるこごなどを思ひ出して今年は、まだ避暑にも行かず、毎日仕事にのみ追はれ追はれして、まるで勞働者こ同じやうな勞働生活をしてるるのだが、その中、少し閑暇を見附けたら、何處ぞへ出掛けなくちや、こ思ひながら、爪先に庭下駄を引つかけ、飛石から退いて、乾いた土の上を踏んだ。

其所にはいろ／＼の樹が生へてるた。ヒイラギ、モツコク、檜、青木、八つ手のやうなものが入り亂れて枝葉を交してるた。その中で八つ手が、その長い手を思ふ存分に伸し切つて、大きな裂けた葉先を巨人の掌のやうに擴げてるた。その葉こ葉の間から離座敷の方を秋子は身を屈めて差し覗いた。すると、その部屋には果して道代が坐つてるた。何をしてるるのだらうこ、もう一度腰を低めて、熟く視るこ、道代は部屋の眞中にきちんこ坐つて、まるで靜座でもしてるるやうな風にしてるた。顔は庭の方を向けてるたが、何處へ視線をやつてるるのか、少し仰向き加減になつて空を見てるるやうな眼附きをしてるて、膝の上に兩方の手を合せて、深い呼吸をしてでもるるらしく、肩の邊に靜く氣息する餘波が動いてるるやうに見ねた。秋子は何を道代がしてるるのかこ不思議に思つて暫く窺ふに身體の隱れるやうにしてその容子を見てるるのだつた。すると、道代の顔はサツクリこ俯向いて急に悲しい顔をした。眉が寄つて悲しみ歪む表情が顔を俄に曇らせたこ思ふこ、何に感動したのか、ハラ／＼こ涙が落ちて來るやうに見ねた。こ思ふこ、道代は兩方の袂で顔を押さへた。そしてさうした儘で身體を前の方に折曲げて突伏してしまつた。

秋子は、道代が何か大變に悲しいことがあつて、その悲しみを此の離れ座敷に人を避けて泣いてるるのだこ思つた。さう思つて、その姿を見るこ、可哀さうになつて、急に自分も悲しくなるやうな氣がした。

秋子は、直その樹蔭から身を退けて、つか／＼こ離室の前へ歩み寄つた。その足音で道代は誰か人の來たことを知つたが、もう、斯うして泣いてるるこごを見附られた以上、隱し立てすることはないこいふ風に思つて、突伏した儘でるた。

『道代さん、あなた、何うして？泣いてるるのね……』

さう云つた聲が道代の耳に入つた。それは秋子先生の聲だつたので、彼女はハッこ思つて顔を上げた。そして思はず兩方の袂を顔から離した。溢れ出た涙が、その儘に頬に傳はつてもるるし眼にも溜つてもるて、その泣顔は氣の毒らしかつた。

『あゝ、先生……』

こ云つて、しやくり上げて、もう一度泣き出し度くなつたのを無理に押し耐へてるるやうだつた。

『何うしたの……悲しいことがあるの？』

秋子は優しく、如何にも打ち解けた語調だつた。自分よりは年下らやつこドであり、經驗も、闘爭力も凡てに於てまだ比にもならぬ弱い此の女が、只つた獨り、遙々海を越ゑ、此京へ出掛けて來たことに就いては、其所にいろ／＼の事情もあるのであらう……その悲しい事情のことに就て思ひ惱んで泣くのに何んの不思議があらう……慰めてやらう。勵つてやらう……自分も兄弟もなし、兩親も無し、夫も無し……責て妹でもこ思つても妹もないのに、今度來た此道代は、初めて見た時から何ごなく好きな感じだこ思ひ、此位の妹が一人あつたらこ思つた位なので、秋子は心の底から道代を愛し勵はつてやる氣になつた。

品質本位　京城府本町三丁目　山城園茶舗　電話一九九四番　振替京城九七七八番

牧野式注射施術　內科小兒科 皮膚花柳科　永樂醫院　院長 今村純義　京城永樂町二ノ十 南本願寺前　電話一九四四番

運動用品　京城 大和軒

いつか今は何時か
つり氣の多き心に問ひつゝ無人た
思ふ今は何時か
夜はふけて月のてるにか時たがへ早
や蟬も啼く今は何時か

×　君島夜詩

人戀ふはかなしきものよ此の心癖に
ゆくべき初めさ知れば
人戀ふるその身よりこの心もののす
べてにかなしみを知る
若々し空にたゞよふ白き雲それにも
似たる君が心よ
いつまでひろごりゆくぞ白き雲君
が心の大いさに似て
知らなくに若者れな變し知らなくに
君知せりさやこの春の日に
永劫の旅にいまゆく子ありちはやぶ
る剣心してみちびき給へ
そやかに風波ろらし暮れのゆく路
をはさみて麥の穂ゆるゝ

×　渋川君路

低見ゆるいさゝ流に網打ちて漁さる
人のこゝだくさ見ゆ
清らかに我敵はんさ思へごもかなし
や胸の小鳥あらなく
いま一度すこやかに成りて心より勤
勉さなく働き見だし
春のみになごてながくもさゝまるや
病應よ汝の心は悩し

×　印田文夫

幼兒の眠れるひまに沖難のま黄なる
花は咲き揃ひたり
里遠き河邊の仔牛折々にわびしく
日仰ぎては鳴く
病門のてつぺんに草しげれるが黒々
見ねて夏の月出づ

▲南大門小學校長様に申上居候御校にては今年四月父兄を招集し女生へ改良服の着用方を慫慂せられしに付當節なか／＼びやつさの事に調製し與へしも學校にては教員の外は靴にカバーか靴下ならば入室を禁ぜらるゝ由にて其のカバーの綻びに面倒がり改良服の着用を嫌がり折角多額の經費を投ぜし者も殆んご不用となれり靴拭さへ設備しあらば甚だしき汚點は印せざるべきに板張りの個所を歩行するにカバーを穿たしむるなど矛盾も又甚だしさ申すべく棒存せられ篤ご御勘考を希望致候（一父生）▲私は只今姙娠中で御座いますが一ケ月前より頭の毛や眉の毛が拔けて困つて居ります何にかよい藥は御座いませんでせうか（岡境在住女）▲明治町の大阪さんあなたの飼犬が朝早くより夜は遲くまで泣き通しでありますから耳觸りになつて困ります何さか好き方法を講じて下さい（二丁目生）▲龍山テームス生様へ小生一個持て居りますが形はブローチ形です御入用なれば住所氏名本らん迄御通知下さい持參致します（仁川窓貝生）

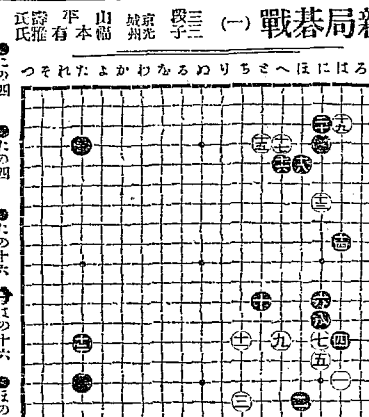
京日短歌　尾上柴舟選

×　中村百姓

少年さ少女が濡れてひた走る面白きかな鞍て見る我れに
蟬の啼く聲にさそはれ森に來れば毒あるきのこ其處此處に立つ
松林のゆふべの道は蝦蟇數多ならびしたれば歩りく恐ろし
苗代に蛙呼ぶな聞きながら日を暮し

新局碁戰（一）

三段 京城 山幡氏　三子 先 平有雅氏



●にの四　○ちの十七　●にの十三　○にの七　●はの五
●たの四　●はの十四　○への十四　●はの九　○はの三
●たの十六　○にの十五　●さの十三　○さの四　●にの十三
○はの十六　●にの十二　○ちの十四　○への五
●ほの十七　○にの十四　●ろの十四　○への四

新キラサトール　新下劑（GC）

一般便秘症特に常習性便秘症に對し奏効確實なる理想的藥劑として全國各公私立病院及多數臨床醫家に處方せらる

實驗報告書無代進呈
全國知名藥店に販賣す
錠劑及粉末の二種類あり

發賣元　大阪道修町　株式會社 塩野義商店　振替貯金大阪八一番
東京出張所　日本橋區本町三ノ九　振替東京五四五五五

特約店募集廣告

自働車石油發動機用ガスプリン今般朝鮮全道に亘り一都市に壹名宛の特約販賣店を設置す希望の向は左記へ御申込被下度候

本品は曩に横須賀海軍工廠同航空隊司令部軍艦出雲、日本郵船株式會社、日本自働車學校其他各府縣水産試驗場等に於て試驗の結果有効確實なるを認められ現時盛に使用されつゝありて近時特に讀者の喧傳され各種燃料問題を解決して自働車石油發動機使用者の一大福音たり

本品使用効力の概要

自働車の場合
一、燃料貳割を節減する事
二、要動容易なる事
三、管内に炭素の附着少なき事
四、速力を增進する事

石油發動機の場合
一、燃料貳割四分を節減する事
二、管内炭素の附着少量なる事
三、速力を增進せしむる事
四、水量五割を減じ得る事

申込所　釜山府寶水町一丁目　朝鮮ガスプリン商會　振替口座京城五四三二一番

眼科耳鼻咽喉科專門　醫院開業　荒川正雄
仁川宮町二〇　荒川醫院　電話一〇二番

謹告

初秋の候各位益々御清穆の段奉賀候陳者私儀多年仁川府立病院在勤中は公私共一方ならざる御厚情を辱ふし難有奉深謝候處今般同院を辭し上京研究中の處今般左記の所に於て開業仕候に就ては今後尚舊來同樣御眷顧賜り度奉希上候先は御禮旁々御挨拶申上度如斯御坐候

大正十年九月　荒川正雄

▲つけ藥だけでは毛は生へぬ

博士の審査　▲一等賞金牌　毛の生へる療法

博士の審査實地の効力確實なるにより名譽の一等金牌賞状を受領せる發毛新療法は在來の水藥だけで毛の生へぬ人も佛か日禁で禿頭病、脱毛、腫物禿、眉毛、生際に毛の無い人も初めて黒く普通の毛の樣な細毛が生へ太く濃くなる毛髮の惡しく人知らぬ毛の生へる喜びを受領の器　ハガキで申込めば療法見本を送る　無料贈與　東京京橋入船町 野村

內服六〇六號　セービン

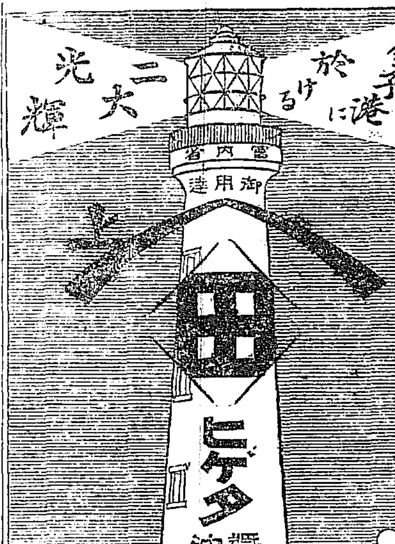
ドクトル 敦津先生發見　醫學士 羽田先生　三、醫學博士推奬

說明書容態書 病者に進呈す

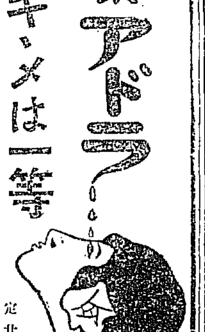
代理店　京城府本町四丁目木村兵三郎、龍山本町己商會、平壤大和町森田、元山本町石田、群山神林、釜山辨天町大黑、藤田、外各地大藥房にあり

發賣元　本店 東京市本郷眞砂町電車通　仁壽堂　支店 大阪市堺筋清水町電停前　柴崎豐藥房

藥價　二圓　五圓　拾圓　廿圓



目藥　アドラ　キヽメは一等



高峰博士發見世界眼科大醫稱讃の眼科靈藥アドリナリンを主藥とす

定價 廿錢、卅錢 五拾錢（全國藥店にあり）

東京室町　泰昌製藥株式會社　振替東京二七五七七

時計貴金屬指輪眼鏡商

地方の御注文は代金引換にて發送

京城本町二丁目 營業所　三浦天龍堂　電話一〇〇二番 振替京城三〇四番

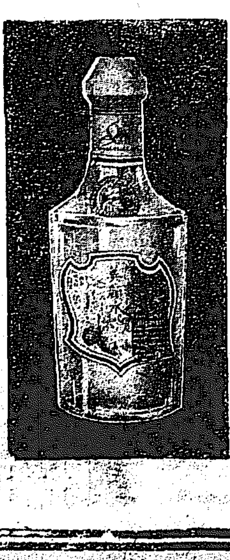
繪入　男女夜長の樂しみ

珍本 樂しみ草紙、新婚の… 四冊（非賣品）
内容は男女五人に知れし夜長に樂しんで見る珍本四冊
定價金壹圓 切手一割增
サツガタ珍畫 一名へ進呈
東京神田區表神保町十　樂友堂

化粧用　美顔水

化粧に困難の方々よ

◈試みに白粉を美顔水で溶いて御らんなさいましそれこそ白粉は自由に云ふ事をきき思ふ通りに美しく附きます。又◈素顔の美に對して美顔水は力ある護衛者でありますあの垢ヌケして美しいお顔！それは美顔水常用の方の誇りです



△理想的の…白粉のトキ水
△垢ヌケして美しくなる…化粧水

桃谷研究試驗所創製

登録商標　酸素吸入器

▽邦文・支那文第十五版實驗例贈呈△

オキシヘーラー

▼オキシヘーラーの效力顯著なる事は使用僅か五分間にして三乃至五ミリの血壓を亢め一時間を繼續せば更に十乃至卅ミリの活力を增進す試に血壓計、脈波計を以て驗せば其顯著の狀を明にし各自は脈搏、呼吸、體温の整調に依て自覺せらる

▼微妙なる磁氣應用の本器は斷して血液中の酸素吸引力を增大し健康の元素を補ふが故に難治の疾病を根治するに宏術の偉力を有す論より證據使用者は忽ち脈搏強健となり全身の溫暖、呼吸の深長を感じ次で熟睡、解熱、鎮痛、食慾の亢進、兩便の快通等生理本能を回復するの神速なるは實に天下の奇蹟なり

特色　使用法簡易效力永久不滅にして電池の如く消耗する物にあらざれば器械購入以外永久に何等費用を不要

■正價金參拾五圓■　送料 內地金參拾六錢　支・朝・臺・樺金六拾五錢

東京牛込區神樂町一丁目一番地　オキシヘーラー奬勵會　電話番町特長三〇七・四六八九番　振替東京二七七一二番

偉大なる判斷力と記憶力は健腦丸の常用により生る!!

主効　◆腦充血 ◆中風 ◆腦膜炎 ◆頭痛 ◆逆上症 ◆耳鳴 ◆神經病 ◆健忘 ◆腦貧血 ◆眩暈 ◆卒中 ◆便秘

特長　本劑を持藥とせば逆上を引下げ便通をよくし恐る可き腦充血を快治し中風卒中を未然に防ぎ記憶力を增進す

改正藥價　▲五日分三十錢 ▲十日分六十錢 ▲一週壹圓 ▲二週分壹圓九十錢 ▲三週貳圓六十錢 ▲五週分四圓 ▲十週分七圓

大阪順慶町　東京納屋町　丹平商會藥房　全國各藥店に取次す

汽車　[illegible]　京釜線　湖南線　馬山線　京元線　[illegible]